

## 黙示録第4章3

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1961年01月08日

1 ネヴィル兄弟、ありがとうございます。主はあなたも祝福してください。そして、おはようございます、聖書クラスのみなさん。そして、今朝皆さん気分はいかがですか？皆が元気でいて欲しいです。アーマン。私たちはある意味…これが私達が今朝ここにいると言っていたちよつとした通知でした。なぜなら私は…旅程がまだ終わっていなかったからでした。そして、これが次の6か月間で補われるようになったので、私が知っている限り、再び戻ってくるまでにはしばらく時間がかかるので、今朝は礼拝をした方が良くかと思いましたが、多分戻れるのはこの秋になりそうです。

2 そして、私は…今週はテキサス州のボーモントに向けて今週出発します。ここでは来週そこから始まり、8日間または10日間の集会を行います。個人と別の教会の協力によってでした。この写真が撮られた直後にしばらく前に素晴らしい集会を持ったテキサス州ボーモントのジーザスネーム教会によって本当に支援されています。そして彼らは…私は、彼らがコーチと向こうで一緒に走っていることを知っています、27人のコーチ、または27人のコーチが乗った列車がボーモントでの集会にやって来ると信じています。町の市長がパレードをして通りを通り抜けたところ、そしてそれらのすべてがそこにあるのです。ボーモントで素晴らしい時間を過ごしました。来週また戻ってきます。そして、サンアントニオに行く予定にしていたのですが、戻る途中によらない限りは十分な時間はなさそうです。

そして、そこからロサンゼルスフェニックス、ロングビーチに向かいます。そして、戻ってきて、御心ならば、東海岸に戻り、バージニア州とサウスカロライナ州に入っていく予定です。その後、イリノイ州ブルーミントンに戻ります。そしてそこから4月の最終週にクリスチャンビジネスマンのためにレーンテック高校へ行きます。そして、そこから出て、ブリティッシュコロニア州北部からアラスカに向かい、6月までそこにいます。そして、私たちは素晴らしい時間を過ごしたいと思っています。

そのとき私がかこの教会に関する所得税によってしばらく下に置かれていたことの調査がその時までには終わってくれるように祈ります。そして、その後、私たちは…6月に海外に行くことが出来るならば、アフリカにぴったりです。6月、7月、8月はアフリカに。だから確かにわたしは、皆さんの祈りを必要としています。

3 そして、私たちは主の来臨を楽しみにしています。これらすべてが「主の御心ならば」ですね。私たちは知りません、彼は…これらは厳密には導きではありません。私たちは招待状をすべて集めてそれについて祈り、主に尋ねました。「どちら方向に行くべきですか？」とそして、そのようなので、その時、私はそれをすべて自分自身の責任としないで、他の人に考えてもらい、それについて祈ります。そして、私たち全員がこの時に西側と、南と西に行くように導かれるように感じているように見えました。それで私たちはいろいろなところからの招待状を持っていたので、すぐに始めました。そして、最初に心に來たのはボーモントかサンアントニオでした。それで私たちはそれを調べました、そして我々は両方の場所からの招待がありました。そして…

4 私たちはボーモントの内のひとつに電話しました。ユナイテッドペンテコステ派などの42の教会が協力していたので、大きな講堂では、各場所で5日間5日間ではなく、10日間ほど教会に与えるほうがよいと考えました。あなたがそれをそのように一元化するならば、それはより良いと思います。それからボーモントとテキサスの石油地域にはたくさんの必要を抱えた人達が周りに居るので、ボーモントで素晴らしい時間を持つことを期待しています。

そして今、私たちは大きなセンターや大きな場所がある場所に行こうとすることは決してありません。しかし、私たちは、主が導かれるように、どれほど小さかろうが大きかろうが導かれるところに行こうとしています。さて、いつでも、彼は私たちにマケドニアの呼び出しを下さることが出来るのです、そして私たちはいつでもそのフィールドを去るように求められれば彼が私たちに召命することをするために何であれいつでもどこにでも出かけます。

5 そして、私たちは間違いなくあなたが素晴らしい人々との神の言葉の周りでのこの交わりの時間を楽しみました。私はあなたが忠実で教会に来て、ここの勇敢な兄弟であるネヴィル兄弟を通して聖書の教えに従うことを信じます。私は主なる神のしもべとして強く勧めます、神と共にますます深く進んでいくのです、とてもうれしいです。

そして、小さな教会、私はあなたに主イエスの御名で神の恵みで成長し、自分をしっかりと安定させ、常にカルバリーに目を向け、神がそうするであろうあなたの心と魂からすべての苦味の根を取り去るように忠告しますそれによりいつでもあなたが用いられるように。あなたが何かをしたいと感じたり、啓示や何か奇妙に、警告や何かあなたがあなたに來た場合は、注意してください！サタンは彼ができる限り賢くてくちさきだけ

なのです。分かりますか？それを神の言葉と一緒に置き、牧師と相談してください。分かりますか？

6 そして、あなたは賜物などが教会に忍び入って来たり、これらの賜物が動いているのを見出すのです。あなたがそれをうごきだしたりして行く前に、まず…それをあなたのところを…に押しつけて感じてください…さて、敵は本当に口先三寸でだまそうとするのです。分かりますか？そして、それこそが教会を毎回ボロボロに砕かせるものであり、本当の賜物が間違っただけで操作されているのです。分かりますか？神が何かしようとしていること、そして間違っただけをしたこと、それはただただ単に…あなたを傷つけるだけでなく、教会全体を壊します。分かりますか？それを相談し、聖書を通して、そしてそれをテストして、それが神であるかどうかを確かめてください。そのままテストを続け、試してみてください。それがすぐに、御言葉の上で完璧かどうかを確認してください。それで大丈夫ですね。

みことばがそれがここにあると言っている限り、この特定の方法で操作し、それと正しく居続けるのです。どれほどそれが正しく見えようが、誰がそれをなそうが関係なく、それから離れることのないように。創世記から黙示録までの聖書に反映されていない場合は、それから離れた方が良いのです。チャンスを逃さないでください、私たちはサタンがただ出来る限り欺こうとしている終わりの時に生きているのです。

7 私がボスの代わりをしようとしたら私を許してください。私はボスではありません。しかし、パウロが彼の会衆についてかつてそこに言ったように、私はあなたに感じます、「あなたは私の冠の星です」。向こうの向こう側の地にわたってその栄光に変えられた状態であなたに会うとき、私はあなたがたが私の王冠の星のように輝くようにそこに立っていて欲しいのです。分かりますか？そして、私はあなたがそこに居て、私もそこにいたいのです。

そして、私が私の幻の中で、主のご臨在の内で、またはその向こう側にある栄光ある地の彼の民を見たとき、私は周りを見回して、私は彼らに言いました…そして、彼らは私が説教している福音によって最初に私を裁かれるであろうと私に言いました。私は言いました、「パウロがそれを説いたまさにその通り！」

そして何百万人もの人々が「私たちはそれを基礎に置いているのです！」と叫びました。分かりますか？ね。さて、そうなりたいです。そしていつの日かそこで会うことになっているのです。

8 そして、神は決してネビル兄弟と私をボスになるために送ったことは全くありませんでした。私たちはあなたの兄弟ですよ、福音のインストラクター。だから、みんな一緒に働きましょう。

そして、いつか -もし何かの操作のために呼ばれなければならないか、またはそれについて何かを言った場合、その秩序に置いて呼ばれたか、または何か、そしてその賜物をを受け取った人がそれを拒否した場合、ただ覚えておいてください…そうです。その賜物は正しくなかったのです。そもそもそれは神の物ではありませんでした。神の御霊は常に、優しく控えめで、喜んで矯正される準備が整っているのです。ほらもし立ち上がって「とにかくやる」と言えば、いつかあなたはどうかして知ることでしょう…ただ覚えておいてください、傲慢な霊は神のものではありません。分かりますか？ですから、地球全体が神の栄光で満たされているのに、なぜ代替品を取るのですか、神の真の力です。なぜ私たちは代替品をとるのでしょうか？その日になるには今はもう遅すぎるのです、しかし、覚えておいてください、聖書に彼は必ずがしこくやって来て、できれば選民さえも欺くと言っていました。分かりますか？

9 そして、今、時々私たちは選民であると考えています、そして私は私たちが選ばれていることを願っていますが、ただ聖書にまっすぐにとどまりましょう。そして、全てが聖句と共に正しく、聖書の秩序、神に栄光と教会の名誉をもたらすなどの場合、聖書がそれを支えているので、私たちはそれが神のものであることを知っています。しかし、私たちの理論はそれをバックアップしません、それは役に立たないでしょう、それは失敗します。

ですから、何か私たちに影響を及ぼそうとしてきた場合、それがどれほど現実的に見えても、それが正しくなく、聖句に叶っていないなら、今すぐそれを取り除いてください。なぜなら、本物が待っているからね。

10 だから、今祈ります。そしていつも、そしてあなたが何をやるにせよ、私のために祈ってください。私の意見では、私たちは今、そのフィールドに行くのは最後の時として打っているのです、私のために祈ってください。我々は今行こうとしています

そして、素晴らしいことが起こっていることを覚えておいてください。それは世界中では知られていません。イエスが来て、生きて、死に、そして犠牲として捧げものになり、栄光に戻られました、そして何百万人もの

人々がそれについて何も知りませんでした。分かりますか？それは華やかであつたり偉大で大きくはありません。それは「彼が自分のものの所の来た」だったので。そして…「耳のある者は、御霊が諸教会に言うことを聞くがよい。」外にはなく、「教会に」。揺れされているのは教会なのです。

11 私はかつて彼が私に話しかけて下さった日までそれとは違うと思っていました。わたしはみことばに戻って、ヨハネが来たときに預言者全員がどのように語ったかを考えさせられました、「高いものは低くされ、低いものは高くされる」。そして、神の力が動かれる方法なのです！そして、…「すべての山が小さな雄羊のようにスキップし、葉が手をたたくでしょう。」まあ、それは本当に何かが起こっているように見えました。分かりますか？そして、それが起こったとき、何が起こりましたか？荒野から出てきたいつものあの人、恐らくひげがいたるところに生えていて、古い羊の皮で彼の周りを覆っていました。荒野には便利な場所はありませんでした。彼は9歳の時からそこにいて、当時30歳でした。恐らくヨルダン川のほとりで、荒野から歩き、踏みつけ、悔い改めを説き、泥の中にひざまずいて立ち上がっていました。そして、それが高いものが低くされ、低いものが高くされたときです。分かりますか？それは…

霊的な理解が必要です。覚えておいてください、神はこの地上で、ぜいたくな暮らしをしておられませんでしたが今後決してなさいません。彼はそれに反対しています。彼は決して…偉大なメッセージは決して「偉大な大きな何某と何某を作る」ことはありません。それはそのようにはしません。彼のしもべはそのようには働きません。彼の魅力と栄光は上にあります。

12 昨日、または2日前に、私の親友であるバンクス・ウッド兄弟とケンタッキー州に出かけたところ、女性警官が立っていました、そして彼は言いました、「なんてこつたい、我々は落ち着いた方が良い」「彼女はきつい」

そして私は言いました、「ええ。その通りです」私は言いました。「国が何百万人も雇用されている場所に到着し、彼らが女性を取って、警官にさせて、そこに送り出さなければならないとき、運転手やそのようなものは、私たちの国の大きな汚れの1つなのです。」彼女はちょうどウサギがグリースのやかんに入ったのと同じくらい多くのビジネスをそこに持っています。分かりますか？それはただ—それだけ—彼女の場所ではありません。そして、私は言いました、「それは以前ひどく私を困らせていましたが、今、私は覚えています。「つまり、これは私たちの王国ではなく、私たちはこの世のものではないからなのです。」彼らは…あなた…

13 なぜ女性(私たちの女性)は、自分の髪の毛を短くしたり、化粧、ロックンロールなど、これらすべてのものはどうなっているのです？なぜ、人々は普通の教会や物事に行き、「大丈夫」と思うのです。なんで？それ、彼らはアメリカ人です。彼らはアメリカ人であり、アメリカの霊を持っています。私たちはアメリカ人ではなく、クリスチャンです。私たちは生きています…私たちの霊は別の王国のもので。私たちの霊がこの王国のものであるなら、私たちはこれらのものを崇拜し、そしてこれらすべての下品な歌を崇拜し、このすべてのロックンロールを崇拜しています。「あなたの心がどこにあっても、そこにはあなたの宝物があります。」そして、私たちの宝物は上にあります。したがって、私たちは王国に行きます。

14 ここは私たちの家ではありません。私たちはここに他の市民を暗闇から連れ出そうとしています。そして、都市に行き、おそらく私は都市全体でキャンペーンを開催し、1週間または10日間、そこにいる1人の貴重な魂のために耕します。1つ、そこに座っている1つだけです。

あなたは「集会は大成功で、5000人が祭壇に来た」と言うかもしれませんが。それらの1つではなく、保存されていない可能性があります。分かりますか？そして…そこにはあるかもしれませんがあなたはそこで「2人だけが祭壇に来た」と考えるかもしれませんが。しかし、そのうちの1つは宝石かもしれませんが。私たちは小川でセーヌ川をただ下ります。神は魚を選び、彼はどちらが魚で、どちらが魚でないかを知っています。

だから、ほら、私たちはただ説教しているのです。そして、あなたがこの幕屋で同じことをしていることを覚えておいてください。しかし、「私の羊は私の声を知っている」ということを常に覚えておいてください。そして、神の声は彼の言葉です。

15 先日、こんな人はいないと言っている人達がどう思っているのか…ある特定の宗派の教会は、「神の癒しは正しくなかった。誰も神の癒しの賜物を与えられたことはありませんでしたが、聖パウロか使徒たち、上の部屋の12人には。彼らは神の癒しの賜物を与えられました、そしてそれがすべてでした。それで解決しました。」と言っていました。

しかし、あなたは、この素晴らしいチャートを通して、このウィリー兄弟が私たちのために非常に素晴らしいように定められたのを理解しています、細い糸は教会を通り抜けていませんでした。私は、同じ宗派が教

会の歴史、イレナイオス、聖マルティンについて何を言っているだろうかと思っています。そして、使徒たちの死後数百年の間、それらの殉教者たちは時代を超えて異言で話し、病人を癒し、死者をよみがえらせ、教会全体で奇跡を行いました。それが使徒たちだけに向けられていたら、彼らはどうなのでしょうか？

16 それがどれほど狭いかわかりますか？彼らは霊的な理解を持っていません、それだけなのです。「ほら、盲人よ！罪と咎の内に死んだ！」罪は「不信仰」を意味します。不信仰の全ては何でも罪です。もしその人が（DD、ダブルL、Ph.D.、LLDの）長い称号を手に入れ、「神の癒しや聖霊のバプテスマのようなものはない」と言ったら、その男は罪の内に死んでいます。彼は聖書のあらゆる種類の謎を説明できるかもしれませんが、彼の生涯（彼の証言）は彼が死んでいることを証明しています。彼は罪人であるため、罪と咎で彼は死んだのだった。

罪は不信仰です。誰もが…罪、それは姦淫を犯したり、タバコを吸ったり、踊ったり、そしてそのようなことを続けたりすることではありません。それは罪ではありません、それは不信仰の属性なのです。しかし、ある信者は…男が飲まない、吸わない、これらのことをしない、悪い言葉を言わない、すべての十戒を守っていても、彼は黒い罪人であり続けることがそのランクであることも出来ます。もし彼が神の力を否定するなら、彼は罪人なのです！罪という言葉は「不信仰」なのです。さて、あなたはただ見つけて、それが正しいかどうかを確かめてください。神のことばの不信者である彼は罪人であり、天国に入ることができません。

17 さて、ああ、私は今朝、主の意志によって、聖霊の命令によって自分自身にそれを取り、再び幕屋に来て、おそらく2時間か3時間皆さんに居て欲しいと考えていました。しかし、私は行く前に黙示録の第4章を終えたいのです。そして今、私はそれがあなたに不快ではないことを願っています、それがあなたに栄光であることを願っています。これがあなたにとって良いことであり、これからの日々の助けとなることを願っています。

そして今多分…私たちはビリーに今朝ここに来て、途中で見知らぬ人がいたら祈りのカードを配るように言いました。なぜなら我々は去るので、そして今、いつ戻るかが分かりません。神だけがそれをご存知なのです。そして、私は…おそらく前回の集会について考えていました…もし彼がその頃私に電話をしたとき -約9時でしたそして言いました、「お父さん、そこに祈られるべき人々が数人います。私は彼らに尋ねました、しかし」と言いました、「それはいつも教会に来ている人たちなんです。」

18 私は言いました。「それでは、祈りのカードを配らないでくださいね。」私は言いました、「なぜならその人たちは…今朝、病人のための祈りがあるなら、私たちはその人達を呼び、彼らのために祈ります。」しかし、私は言いました。「もしそうなら、私たちが知っているのは幕屋に来る人々です…いいえ、見知らぬ人が欲しいのです。」

それから彼は言いました、彼は数分前に彼がそこに立っている私に会ったときにそこに出てきて、「さて、私はいくつかの祈りのカードを配りました」と言いました。「ほんの数枚、私はプレイヤーカードを配りました。」と言いました。「あなたはやりたいことが何でもできる」と言いました。

私は言いました、「まあ、私たちはメッセージがどのように伝わるかを見て、私たちがどこにいるのかを見て、それから行きます。私は…」

「もちろん、多くの人々は祈りのカードを求めていましたが、彼らは教会にいる人々でした」と彼は言いました。わかりますか？

19 まあ、私たちは神が神であることを知っています。そして、何ということでしょう、彼がすることだけです！つまり、電話はいつも鳴り、さまざまな人々、時々ほんのちっぽけなものについて、そして神が如何に祈りに答えられるか！

私は思っているのです、もしかするとその小さな女性または彼女の夫がニューアルバニーからここに来ているのか、彼らが先日、肺炎で、小さな窒息した赤ちゃんを私の家に12時頃連れてきた人達だろうか？そうなんです。素晴らしい。赤ちゃんは元気ですか？[会衆の人は言います、「オッケー！」—編集。]元気、良いですね、よし。

20 ただ示させてください、それはあなたが知らないことであり、聖霊が語るときはそれが続くことはないということです。私たちの大切な兄弟、フレッド・ソットマン。少し前に彼が「アーメン」と言うのを聞いたが、私は彼を出すことができなかつた。彼はどこにいますか？彼はここにいますか？ここ、ちょうどここにいますね、フレッド・ソットマン兄弟。そして、それがいかにシンプルかを示すために…彼は何人かの友人と来ました、それはウェルチ・エヴァンス兄弟だと思いますが、私は知りません。彼らはそこにトレーラーを持っていました。彼ら

はドアをロックしていて、フレッドは鍵を失い、どこを見てもどこにもそれらを見つけることができませんでした。そして、ウェルチ兄弟はすぐにやって来ました。それで、彼が到着する日が来たとき、彼らはどこにも鍵を見つけることができなかったのも、彼はただ家に電話して言いました、「ブラナム兄弟、鍵はどこにありますか?どこで見つけられるでしょうか?」

21 さて人がそのような質問をするためにあなた方の何人かは困るかもしれません。しかし、ちよつと待つて、ラバを探しているエッサイの息子を覚えていますか?「だから私が手に賜物を持っているなら、私はそれを降ろして見せます...尋ねて、それを預言者に与えます、そしておそらく彼はそれらのラバがどこにあったか私たちに言うでしょう。」覚えていますか?

そして彼が通りを歩いている間に彼らは預言者に会いました。彼は言いました、「あなたは彼らにラバを探しています。」「それなら、あなたは家に帰りなさい」と言いました、「彼らはすでに戻ってきました。」そうですか?

私は祈りました。フレッドは歩き、鍵を手に取りました。それだけです。分かりますか?

エド・ドートン兄弟、どこにいますか?エド・ドートンはどこですか?私は彼がこのどこかにいると知っています、少し前に彼に会いました。ああ、戻っていて...彼はそこにいます。彼は私をインターホンまたはパブリックアドレスシステムを通して聞いていました。先夜、電話があり、エド兄弟が深刻な問題を抱えていました。私は彼を助けたかったのです。「いいえ」と言いました、「私はあなたに神に尋ねてほしいだけです。」私は主に彼を助けるように頼みました。そして翌日、彼の妻が電話をかけ、誰かが救助に来ました。よしそうですね、エド兄弟?

22 ほら、彼は義の神です。それだけです、彼は義の神なのです。ほら、彼はただ...それは常にある場所から別の場所へ、常にある場所から別の場所へと常になのです。それがどんな問題であっても、彼は神です。私たちはあちこちを回って、すべきではないので、自慢したりはしません。ただ、右手か左手が右手が何をしているかを知らせないでください。私たちはそれを自分たちの間だけで話しますが、それをどこかほかの所に吹き飛ばすことはありません。それは「神だけが一人の人のためにそれをなすことが出来た」というような自尊心だからです。彼は、彼を信じる人のためにそれを行います。それは信じること、信仰なのです!何でも、あなたがしたいことは何でも、あなたの考えが何であれ、それを神に持って行ってください。彼一彼一彼一彼はすべてを提供します。そうではありませんか?それで彼は祈りに答えます。彼は...神は祈りに答える父です。

23 さて、それゆえに、...私たちは、私たちがしているように、この最後の集会を締めくくろうとしていた時のことを考えていました。集会の最後に、主の御心であれば、おそらくその時期に、ある程度の識別力を持つことになるでしょう。私たちは彼が何をするのか分かりません。私はそれが好きです。何も特定の事を設定せず、ただ主の望みどおりにしてください。

さて、黙示録の第4章を入手して、時計を止めてください。

[ある人が話すように頼む一編集。]はい。はい、兄弟。[その兄弟が証言を始めます。テープ上の空白のスポット。]確かに、私はそれを信じています。絶対に、それを信じてください。

24 ここで、ウェルチ・エヴァンス兄弟、私は彼がすぐそこに座っていると思います。させてください...黙示録4章に目を向けている間。

ここでしばらく前に、あなた方は皆、これらの車が盗んでいたルイビルでのこのバンドについての新聞を聞いたり読んだり、早急にケンタッキーにどこかに連れて行ったりしました。そして、ケンタッキー州では、肩書きを持つ必要さありません。彼らはケンタッキー州ではそれにしてくれるのです。だから唯一あなたがしなければならないことはそこに持って行って売るだけなのです。それで、彼らはこれらの車を取り、それらを走らせて再び塗り直し、それらの車を取り出して販売します。持っている必要があるのはブロックとブロックナンバーだけなのです。それらがタイトルを与えてくれます。だから、彼らは車を通りから外して、本当に素早く降りて、どこかの店にそれを走らせて行き、全体を全部変えてね、そしてそれをすべて塗り直し、取り出してそれを売るだけなわけです。そのラケットがあり、特に米国中にあり、ケンタッキー州には素晴らしいものがあります。しばらく前にそれについての事を新聞の記事で読みました。

25 さて、大きくて、心優しく、貴重なエヴァンス兄弟と彼の家族は、ジョージア州メイコンから毎週日曜日に、福音を聞くためにここまで車で来ています。ああ、何と忠実で、そしてなんとという本当の友達なのでしょう!それから彼はミラーのカフェテリアに行き、そこで...

私はミラーズを宣伝しているわけではありませんが、ケンタッキーで最高の食べ物を彼らが持っていると思います。とにかく、ケンタッキー州ルイビルでは、限り…私が向こうで食べた私的な家を意味しているではありません。今言っているのは、(ご存知のように) 外食について言っているのです。そして、私もそこで食べます。家で食べるよりも安く家族に食事を与えることができます。そうです。

だからその時、私はそこに行きます、そして、エヴァンス兄弟は彼がそこに行き、彼が彼に何か食べるものを手に入れ、彼の車をそこに駐車します。彼が(彼のすべての服を着て) 出てきたとき、家族とそれらのすべてと一緒に、彼は車も何も持っていませんでした。それはすべてなくなっていました。まあ、かわいそうな人、エヴァンス兄弟は私たち全員のような人です、彼はそこで小さなビジネスをしていて、彼は車を使って働いていたので、大破を払って、それらを修理します。彼は貧しい人で、彼がこのタイプの福音を信じているので、ここに来るために彼のお金を使っています。神が彼らにメッセンジャーを送り、彼らの住む近くで彼らを助けることが出来るように祈っています。

26 さて、エヴァンス兄弟が上がって来て、そうすると彼は何をすべきか分かりませんでした。彼は警察に通知しました、そして彼らはそれを見つけることができませんでした。それで彼は家に来て、彼とフレッド兄弟と彼ら、私たちは部屋で落ち着いてそれについて話しました。私は「さて…」と言いましたそれが私たちのやり方であり、私たちは部屋に落ち着き、何が起こるかを見つけ、それから私たちは神のところへ行きます。そこで、私たちが主に尋ねたとき、「車を持っている人を向けるために、彼を振り返って、彼がどこにいても彼を送り返してください。」

通常、彼らはそれらをボウリンググリーンの周りかどこかで走らせ、このホットスポットからすぐに連れ出します。そうすれば、彼らは…彼らがそれらを再ペイントして修理させてしまうまでにこれはいい車でした、確かステーションワゴンだったと思います。エヴァンス兄弟、そうでしたか？それはステーションワゴンでした。

27 それで起こった事について、私たちは降りて祈りました。そして、主は私たちに証しを与えてくださいました。それは全て大丈夫で、全ては良かったのです。それで、主の力が私たちと共に来ました。エヴァンス兄弟は出て行き、始まり、特定の方向へ降りました。

彼はここジェファーソンビルに戻ってきます。車はルイビルで盗まれました。ここで彼の車をそこに置くのにちょうど十分な量のガソリンでそこに座っていました…ああ、それから、ボウリンググリーンのかかなり近くまでそれを降ろして戻ってきました。彼らは車から降りて、車を止めて、鍵をその中に置き、歩いてすぐそこに置いたままにしました、彼がそれを見つけることができるここジェファーソンビルに。ルイビルではなく、ここジェフで、それをずっと元に戻しました。

ご存知のように、主は鳥を彼に従わせることができます、彼は人々に彼に従わせることができます、彼は彼の敵を彼に従うようにすることができます。彼は…はい、そうなのです、彼は神なのです。ここに彼の車を置いたとき、ボウリンググリーンに到着する直前のガソリンタンクの約半分だけでした。聖霊はこう言ったに違いありません。「引き返せ！」そこに戻って、その車をジェファーソンビルまで持って行け。それをこの路上に置いて、ここに駐車してください(私は彼をこの道の周りに連れて行き、この道を上って見つけるためです。)」ウエルチ兄弟、そうですか？そうなのです。ね。

28 彼は神です!彼は祈りに答えます、ロイ兄弟。彼はただ…それは、スローター兄弟、それは実に全く同じことです、彼はあなたの小さな犬を癒しました。そして私は彼が癒し、祈りに答え、まだ奇跡を行い、今も神であり、常に神であり、常に神であることを知っています!

彼-彼は屋根の上におられる神です、(それは何ですか、その兄弟はこの教会で歌いますか?)

台所にいる神、農場にいる神、  
自動車の神、彼はどこでも神です、  
彼はすべてを通して神なのです。

ああ、なんて素晴らしいのでしょうか。私たちはしばらくして説教に取り掛かり、このレッスンには決して入りません。

よし、祈りのために少しのあいだ頭を下げましょう。

29 恵み深き天のお父様、私たちはあなたの聖霊が私たちの心の中で燃えるまで、あなたの聖霊が私たちの真ん中に降りて来られ、そこで私たちに語りかけ、私たちの心が届き、それを握るので、あなたの聖なる言

葉がとても好きです。そして、私たちは主よ、それをただとても心地よく感じるようです。

そして、混乱の多いこの暗い時間に…預言者が言ったように、「終わりの時には飢饉が起こります」、この秩序の何かは、「パンや水のためではなく、真の御ことばを聞くための飢饉です。そして人は東から西、南北に、真のみことばを見つけようと旅をするのです。」御言葉!御言葉とは何ですかイエスは御言葉です。「言葉は私たちの間に肉体を取って宿られました。」真の御ことばの現れを聖句に従って明らかにし、それを実現させるために、人々がどのように旅行し、探し求め、それを見つけないかを見るために。神様、私たちは何年も前に彼を見つけて、私たちの心にとって尊く、私たちが全く混乱していないことを見ることができてとても嬉しいのです、とても嬉しいです。

30 神よ、あなたは言われました、「自分の神を知る民は、その時、堅く立って事を行います。」。そして、ここで私たちは終わりの時におり、イエス様が言われたことのすべてが私たちの間で明らかにされていることが現実化されるのを見ることになるでしょう。まさにその印、不思議、奇跡が行われ、彼がおこなわれたかのようになされるのです。彼が言ったように、「ソドムの時代のように、人の子の来る時もそうなるであろう。」

そして、主よ、あなたは私たちに聖霊によって、そのみことばに手を伸ばし、それらの本当のものを持って、みことばによってそれらをカルバリーに結びつけ、そして彼において私たちが充滿している物を持っているのが分かるようにさせてください。そして、富と祝福と栄光のすべてがふさわしい彼に行きます、彼は相応しい方なのです、その書を来て取り、御座に座られて彼の右手に持たれたのです、彼自身が持たれたのです、世の初め以来彼は屠られていたからです。

私たちは今朝、彼について話します、父よ。あなたが私たちの心を祝福してくださることを祈っています。彼の御霊が私たちの間で動いて私たちを祝福し、私たちの経験を豊かにし、私たちの真ん中にある病気を癒し、私たちに恵みに克服する力を与えて下さいますように。

与えて下さいますようにそして、神様、私が野外で敵に立ち向かうとき、祈りによって毎時守りをひいていることを認識するように祈ります。ああ、私がどのようにその見守りに委ねているか、敵が近づいています、しかしその見守りが守られていることを知っています。母と父、そして少年と少女、クリスチャンは、経験で生まれ変わったとき、天国にいる人々はひざまずいて祈っています。、神様、解放を与えてください!」そして、父よ、私たちはあなたが私たちが敵の列の外に出て、待っているすべての貴重な魂を征服できるように祈ります。主よ、そうしてください、そして彼らを暗闇から光の中に連れてきてくださいますように。イエスの御名によってそれを尋ねますから。アーメン。

31 さて、黙示録の第4章。私たちは最終的に2章で終わりました。敬意を表して、私はあなた方を長くいさせすぎないようにします。しかし、この第3章では、ヨハネが取り上げられたとき、教会はタイプとして引き上げられました。教会が引き上げられて以来再び来るまでイスラエルに対処されていることとなります。どうだか分かりませんか?今日の人々は、彼らがどのように働いているかを示します。「素晴らしい何かが全世界とすべてを揺さぶるでしょう。」それは非聖書的です!そうなんです、あっていません。次の秩序に関して言えば教会が行くことです。教会時代のなかで読んで、あなたが見ていること

32 さて、これらの他の事柄は、教会が栄光にある婚宴の時に行われます。神は素晴らしい驚きをもって戻って来られるのです、ユダヤ人による国際的な奇跡や物事は教会は全く行かないのです。

第3章で教会時代が終わります。そうなのです。そして、教会時代は、私たちが見つけるような少しほんの少しの少数派で終わりいくのです...ただここを聞いてください。私一今朝またこれを読みました。黙示録3章の20節から22節までにある、教会時代の終わりのキリストの場所と態度でそれは私の心をほとんど砕きました。終りの時にキリストがどこにいるかを考えてください!彼は教会時代の終わりにどこにいますか?彼の教会の外で、宗派と信条によって押し出されていました。彼の態度はどうですか?中に戻ろうとしています。それは悲惨な状態です!

33 それから、私たちはここで「これらの事の後で」彼が彼に話している声を聞いていたのを見つけ出しています…ああ、それは何でしたか?御霊は地球を去ったのでした。「これらの事の後」は、第1章、または第1節から始まります。

その後、わたしが見ていると、見よ、開いた門が天にあった。

黙示録4:1、教会がなくなった後、それから扉が開かれました。そして、私たちはそれをすべて調べたところ、その扉がキリストであることがわかりました。そして、7つの金の燭台の真ん中に歩いていた同じ声も、

彼が天国で聞いたのと同じ声だったのです、「上がって来なさい」と言っていた声でした。ヨハネは上がって行きました。それは携挙中の教会を表しています。

ヨハネは御霊の中で上って行き、天国に連れて行かれ、神が約束されたすべての事柄を予見し、弟子たちにこう言われました。「私が来るまであなたが生きていたからなんだというのか？」彼は主の来臨と何が起こるかを見ました。彼は地上で教会の携挙が起こることを地上で見ました、そして、至福千年のが起こるのを迎えるためにさえ取り上げられて、下に垂直を示しました。ああ、それは素晴らしいことではありませんか？

34 さて、先週の日曜日の第4章と第4節を彼に残しました。

また、御座のまわりには二十四の座があって、二十四人の長老が白い衣を身にまとい、頭に金の冠をかぶって、それらの座についていた。

今、私たちはこれらが長老であることを知りました。長老が天使やほかの存在に適用されることはありません。それは贖われた人間です、長老たち！と言うのは彼らは…御座、冠、領地は天使としては決して言及されません。しかし、王冠や王位などは人間に関係しています。そして、これらの長老たちは戴冠し、服を着て、王座に座っていました。そして、私たちは彼らを聖書の他の部分の上で彼らが12人の使徒であり、彼らが12人の家長であることに気づきました。二十四人、つまり「二十四人」を意味します：12人の使徒、12人の家長。

35 そして、私たちは、天から神から降りた町でさえも見つけました…地球が爆発し、すべてがばらばらになり、地球には何も残っていませんが、火山灰(すべてが残ります)になると、海はなくなります。海が乾きます。

私が昨夜誰かに話していたとき、または昨日、どこかで、地球はかつてこのように立っていました。イギリスの氷原では、500フィート先を爆破しても手のひらを見つめることができます。突然来て、今は冷蔵のように凍らせた。あなたの脱水症などのような、そしてイチゴや何年も何年もの間物を保つ凍結や深い凍結のように。分かりますか？それは当時と同じです。すぐに、洪水の破壊が起こり、地球全体が氾濫しました。そして、それが起こったとき、原子力はその軌道からそれを揺り動かしました、そして、それは彼女の上に凍りつき、そこに横たわりました。分かりますか？掘り下げれば、北極圏や物、ヤシの木などの周りを見つめることができます。かつて美しく生息していたことが示され、設置されていました。しかし、今は揺さぶられています。

36 さて、その場所で私が神がその水を得たと思うのですが、創世記が始まったとき、創世記1章、「地には形がなく、空であり、水は深いところにありました。神の御霊が水の上に動いて言った、「光よあれ」。神はそれから地と水を分離しました、そしてそれが地球を作りました。しかし、地球全体が覆われていました。さて、彼がしたこと、彼はただ…大気を通して、彼はただ…大気は…大気は水素や酸素などで満たされています。それから、彼はそれを地面から持ち上げて分離しました。当時、地球には海はありませんでした。神は地球に水をやった、雨さえ降っていなかった。彼は泉や物、灌漑を通してそれに水をやった。それから彼が…その時彼がした唯一の事は…

人がそれをその軌道から片側に吹き飛ばしたとき、何が起こりましたか？それは…ここに熱を加え、そこに寒さをそこに投げ戻しました。そして、暑さと寒さ、何が累積しますか？この窓で今それを感じてください、ここは暑くて外は寒いです。汗が見えますか？そして雨は汗、汗に他なりません。そして水は灰です。そして、それが…

37 私はその歌が好きです：

あなたはあなたの手を尊い主が大草原に置いた、  
その範囲にあなたの素晴らしい手を置いた。  
主よ、あなたは泉を注ぎ出し、山を上げました、  
ああ！主よ、あなたの尊い手を私に置きつづけて下さい。  
あなたは雲を作り、雨を作る雲を作られました、  
雨から海が作られ、海から雲が運ばれた  
私たちに豊かな命を与えるために；  
主よ、あなたは地球と空をあなたの命令の中に持っています。  
ああ！あなたの尊い手を私に置き続けてください。(ああ、なんて素晴らしいのでし  
よう！はい、天の神様。)

38 それから、この素晴らしい時に、それは今このように傾いています、そして彼は私たちに「これ以上水は

ありません、しかし今回は火をつけなさい!」と約束しました。投げる代わりに…彼らは地球を太陽から投げ捨てました、もちろん、それは寒くなりました。それを太陽に投げ当てると燃えます。そして、水でそれを破壊し、弓を空に置いたように、彼は「もうそれをしません」と今、彼は「それを燃やす」と約束しました。だからあなたは罪とすべての魅力とすべての汚物がそこに来る…

39 そして、少し前に私は大草原を駆け下りていました。私は小さな男の子だったので、歴史の本や地理を得て、素晴らしい西部の平原について考えていました。「いつか」と私は言いました。「罪のない静かで静かな場所に住んで、畑を歩き、インディアンのように狩りをします。そして、私はそこに住むでしょう。平和な人生、私の人生のすべての日です。」しかし、今、それは…白人男性がそこにいました。白人が行くところ、罪は彼と共にあります。彼は地球上のすべての人々の最大の人殺しの殺人者です、白人です。彼はすべての肌色の反逆者です!

40 ほんの少し前の新聞で(ここにいるトム兄弟アフリカ出身)、私は2週間前にその新聞記事を見て、私はそれを信じていました、そして彼は言いました…彼らが言っていたのは、10年後には、アフリカの大きなライオン、象が完全に絶滅するでしょう。」でした。反逆者達はできる限りどこでも撃つのです。負傷した雄を持ち上げようとしている2頭の大きな雄の写真。彼らの目から涙が流れているように見えます。彼らは…雄は雌が死ぬのを望んでいませんでした。そして、このように、各々が雄を雌のそばに持って、雌が雌を…地面に落ちないようにしているのです。ただばらばらになるように撃つたのです。そのようなものを撃つ人は、手に銃を持つに値しません。その通りなのです。あなたはそれを処理するのに十分な粘りを持っていません。

41 さて、数年前、私がコロラド州を案内していたときに、エルクの群れを私の良き友人であるロイ・ロバーソン兄弟と彼らを連れ戻しました。私たちに素敵な群れがいることを知っていました。ジェフと私は何年もの間そこに彼らを持っていました、群れの中のエルクの約80頭。彼らはデンバーからこれらのオフィスの人の何人かがこれらのおしゃれなズボンをはいて、脚に靴紐を締めてそこに出てきました。彼らはハンターたち。うーん!ここで彼らはジープやそのようなものの集まりに来て、その私たちの領土に戻ってきました。

そして、私はこれらのエルクを彼らの後ろの山を越えて1マイルか2マイル運転していました、そして彼らは一緒に群がっていました。あなたはそれらを間引きしておく必要があります、大きな古い雄牛などと、そうしないと、群れが解体することになります。彼らは牛あるいはそのようなものを育てるようなものです。野生生物も私たちと同じであるべきなのです。ターゲットではありません。あなたがターゲットを撃ちたいならば、彼らは彼らを撃つためにここに範囲を持っています。そうなんです。そのようなものを屠殺するのは恥ずべきことです。それは罪深いです、それは不敬です!

42 そして、私は彼らの肩から発砲するような、機関銃からの123発の発砲を数えました。そして翌朝、私と一緒にここにいるバンクス・ウッド兄弟は山に上がりました、私は19の血のベッドを数えました。狩猟について何も知りませんでした。あなたはそのような大きな動物を撃つことができます、あなたは彼を殺すのに十分深く彼を撃つ可能性があります。そして、彼らはちょうど「バング、バング、バング」とゆるくなって、次々と撃ちました。つまり、彼らは死ぬでしょう。そして、何が…熱が彼らに入り込んだ後、もしあなたが彼らが良くないとわかったら、すぐに台無しにしてしまいます。スカベンジャー、コヨーテなどが食べてしまいます。19の血まみれ、大きな雄牛、その周りの大きなひづめ、そして彼らが銃でそのように穴をあけられたところから血が2フィートを噴出していたのです。彼らはそのような反逆者が彼の手銃を持つことを許すべきではない。その通りです。彼は銃を扱う力がありません。アーそのようなことをするとは途轍もなく罪深いのです。

43 ひどいですが、それがアメリカ人なのです。カナダ、あなたがた尊いカナダから人々!アメリカがやり続けるならば、カナダはしばらくするとアメリカと同じくらい下落するでしょう。カナダの国境のどこでも回るならば、アメリカの雰囲気を楽しむことができます。このアメリカは国家の売春婦です。それこそまさに彼女が何であるかであり、彼女は今まで以上に悪化するでしょう。彼女は終わりに近づいています!聖書は彼女の運命について語り、彼女がどうなるかを語っています。アメリカ:下落し、腐って、けがれていて、良くない。まさにその通りです。彼女は偉大な国であり続けていました。彼女は福音のメッセージを伝えました。何が今の彼女のやり方にさせているのですか?なぜなら彼女が福音のメッセージを断り、真理を拒否したからです。彼女はひどい。彼女はそれをやって来るので、心配しないでください。私はそれを主がこう仰せになられるという幻の中で見ました!それは来ています。彼女は罪の代価を払うことになります。

アメリカがアメリカだった頃、彼女は素晴らしい国でした。イスラエル以来、世界で最も知られているのはアメリカでしたが、彼女は今や自分自身を汚染しているのは確かです。彼女はメッセージを拒否しました。彼女はただ何も取らなかった…今、彼女は彼女自身を持っています…彼女が今どこにいるかが分かります。前回の選挙で彼女の霊的地位がどこにあるかを示したことは誰もが知っています。ええと。彼女は知りませ

ん。

44 さて、これらの長老たちは王冠を伴って王座に座っています。さて、第5節から始めましょう：

御座からは、いなずまと、もろもろの声と、雷鳴とが、発していた。また、七つのともし火が、御座の前で燃えていた。これらは、神の七つの霊である。

ああ、私はこれが大好きです！ね？ああ、コートがちょうど合うような感じがしますね。私は…ただいつ…ああ、もちろん、霊的なコートを着ているということを行っています、ご存知ですよ。よし

「御座から。」この御座について、いまから数分間お話ししましょう。これは憐れみの御座ではありませんでした。憐れみに御座は終わりました。憐れみはもうありません、それには憐れみはありません。調子はどうですか…裁きの座はどのようにキリストの裁きの座、裁きの座、白い御座の裁きになるのですか？その時には憐れみがあるのでしょうか？与えられる憐れみは一全くないのです。御座の裁きで、あなた方はこれ以上悲鳴を上げることができなくなるまで「あわれみを」と叫ぶことができます。そして、あなたはただ憐れみがなくなるため、どこか空中で叫ぶこともできます。

45 今が憐れみの時なのです！さて、ここで旧約聖書に少し戻って慈悲とは何であるかについて調べてみましょう。戻って、この御座に何が起こったかを見てください。もちろん、この御座は裁きの座なのです。そして…今日、憐れみがあるその理由は、憐れみの席に贖罪がちりばめられているからです。血だ！そして、血が裁きの座にいる限り、それはもはや裁きではなく、慈悲なのです。何かが裁きを続けるために死んだからです。理解したら、「アーメン」と言ってください。[会衆が「アーメン！」と言います。— 編集。]血が憐れみの座にいる限り、何かが死んで裁きを握っていることを示していました。しかし、教会が携挙する時、憐れみの御座は裁きの御座になります！

46 さらに、ご存じのように、新約聖書でも「そして聖域」です。それが聖域の陪審員、聖域の席にいる裁きの場なのです。さて、聖域のその裁きの御座は煙でいっぱいになります。それは何でしたか？シナイ山のように、裁き！慈悲は神の御座を去りました。神は慈悲なしで世を裁かれます。何人がそれを知っていますか？

彼がその日に認める唯一のこと、それは何ですか？血。それだけが怒った神をなだめるのです。

47 アダムとエバはどのメソジスト、バプテスト、長老派、またはペンテコステ派が作ることができるのと同じような良いエプロンを作りました、それは彼らの裸をカバーしました。しかし、神はそれを通して見る事ができたので、彼は何かを殺して、死んだ動物の皮を取り、それを覆いました。血がその代わりをしなければなりません。それは彼の怒りに留まりました、何かがその命を落としたので、彼は血を見て、そしてそれから後退しました。神よ！

考えてみてください！神を後退させるのは血だけです。そして、彼が返す血はたった一つであり、それは彼自身の息子の血なのです。彼がそれが彼自身の息子の血と見るとき、彼は戻って来るでしょう。それがそのための賜物だから…神は彼の息子に、彼が予知した人々を贖うために与えられました、そしてそれは彼の裁きから神が取り戻します。しかし、その血が取り除かれ、予知されていたすべてのものが貴重な肉体に召されたとき、彼の教会は準備されて取り上げられ、その時、神の怒りは人々の上に残るのです。

48 ああ、兄弟、そこに立ちたくないのです！マシンガンの前に立って、私をバラバラに切り刻み、インチごとに鋸で切り、何かを起こさせて（コロバスの騎士の誓いのように）、彼らが私の腹を裂き、硫黄と他のすべてのものを燃やしてみましょう私と私の腕と足は切り取られますが、神の御前でその白い御座の裁きに立たされることは決してありません。

ああ、私がこの小さな御座をキリストの席の前に持って行き、彼の御血を受け入れさせてください。主よ、私の腕には何も持っていません。

いいえ—私が知っている他の泉はありません、  
イエスの血しかありません。（私が知っているのはそれだけです。）  
これだけが私の希望という場所なのです。  
イエスの血しかありません。

49 エディ・ペロネットが彼の曲を断ったのも不思議ではありません。彼がクリスチャンであり、堅いクリスチャンであったとき、彼らは彼の歌を買いたくありませんでした。ある日彼は言いました、「私はそれを書きます、そしていつか彼らが受け取るでしょう…」。（そして人々は宗教的な歌の中でもっと現代的なものを望んでい

ました。)ある日、そこで聖霊がそこに降り、彼はペンを握って書きました:

みなイエスの御名の力を歓迎します!  
 天使がひれ伏す  
 王室の王冠を生み出し、  
 そして、主の主に戴冠しなさい。  
 キリスト、堅い岩の上に立つのです。  
 他のすべての地は沈んでいる砂であり、  
 他のすべての地は、沈んでいる砂です。

それが教会であるかどうか、それが友人であるかどうか、それが敵であるかどうか、それが国であるかどうか、それが富んでいるかどうか、それが貧困であるかどうか、それが良いかどうか、または何であれ、他のすべての地は沈む砂のようなものなのです!それだけです、やっと消えます。しかし:

…キリスト、その堅い岩に私は立っています。他のすべての地は、沈む砂なのです。(それを覚えておいてください。)

50 注目!レビ記16章に戻り、聖書の裏側、さて、レビの律法を読み、ここでレビ記—レビ記16章を見てみましょう。そして、16章14節から始めます。ああ、私はこれらのことに時間をかけ、それらを引き出すことが大好きです。レビ記14あるいは16:14。

彼はまたその雄牛の血を取り、指をもってこれを・罪所の東の面に注ぎ、また指をもってその血を・罪所の前に、七たび注がなければならない。(憐れみの御座の上に、見よ、これからしばらくしたら話します)

「東向き」という言葉を忘れないでください!イエスはどこから来られたのですか?東、栄光の雲の中。sun(太陽)はどこへ上昇しますか?東。Son(御子)はどこへ上昇しますか?東。慈悲の席はどこに座っていましたか?東に向かっ。あなた方全員にこのように東の方に座っていただけますか?なんで?祭壇は東向きにあります。しばらくするとそれがわかります。どれほど美しく、私はそれを引き出すつもりです。私はできる限り多くの人に、新聞などを持ってきて、数分でこれらの地図を手に入れるように頼みました。よし:

…指をもってこれを・罪所の東の面に注ぎ、また指をもってその血を・罪所の前に、七たび注がなければならない。

51 ああ、美しくないですか?「東に向かっ7回。」それは何ですか?七つの教会時代は血で覆われるものとして。ハレルヤ!イエス・キリストの血は、昨日も今日もいつまでもそしてすべての時代に、すべての罪人を救い、すべての病人を癒し、すべての奇跡をもたらすのに十分に十分です。「7回」、キリストが来る1400年前の旧約聖書の向こうに戻ります。考えてみてください!印、「7回は…」

また民のための罪祭のやぎをほふり、その血を垂幕の内に携え入り、その血をかの雄牛の血のように、罪所の上と、罪所の前に注ぎ、憐れみに籍と憐れみの席の御前に注いだ。

イスラエルの人々の汚れと、そのとが、すなわち、彼らのもろもろの罪のゆえに、聖所のためにあがないをしなければならぬ。また彼らの汚れのうちに、彼らと共にある会見の幕屋のためにも、そのようにしなければならぬ。

それは何でしたか?「慈悲の席。」彼らは今どこにいますか?そして、箱舟の中には何がありましたか?律法。そしてその律法は、一つの戒めを咎めることは憐れみなく死ぬことでした。しかし、あなたが慈悲を抱くことができたので、血は祭壇の上に置かれなければなりません。彼らは憐れみの席にふりかけます。そして、慈悲の席はあなたがひざまずいて慈悲を求める祭壇なのです。神は私たちがそれを私たちの教会、人々がひざまずいて慈悲を求めることができる昔ながらの祭壇からそれを奪うことが禁じられています。そして憐れみは豊かで、主イエスの御血から自由に流れているのです。さて、それも慈悲です。それは慈悲の席です。

52 しかし、あなたはここに気づいていますね、「雷鳴と雷と声」があつたので、それは慈悲の席ではありませんでした。憐れみに雷も稲妻もありません。それは裁きなのです。

出エジプト記の第19章16節に移りましょう。出エジプト記、出エジプト記第19章、そして16節から始めましょう:

そしてそれは起こりました…

神がシナイ山に上られたとき…

三日目の朝となって、かみなりと、いなずまと厚い雲とが、山の上であり、ラッパの音が、はなはだ高く響いた(ラッパの音とは何ですか?それは大天使です)ので、宿営における民はみな震えた。

「裁き!」ヒュー!彼らはそこを行進して出て、神は彼らに旅する恵みを与えられましたが、彼らは律法を要求しました。彼らは…神は彼らに宗派間であることを望みました。彼らはそれから宗派を作りたかったのです、それは彼らが議論できる何かであり、神に従うだけでなく、彼の管轄下で、彼の力の下で生きるのではありません。恵みは預言者を提供し、恵みは贖罪(子羊)を提供し、恵みはこれらすべてのものを提供しましたが、それでも彼らは裁きを望みました。彼らはできることを望んでいました。

神は言われました、「彼らを一緒に集まりなさい、私はそれが何であるかを彼らに知らせます。私はそれが何であるかを彼らに示します。」読んでください!聞いて!そして、ラッパの声は、それが地球を揺さぶるまで、どんどん大きくなりました。あなたは裁きが何であるかが分かりますね。それは欲しくない。慈悲をください!

[フレッド兄弟は言う、「ブラナム兄弟? — 編集。]そして…[ブラナム兄弟?]]はい?「あれは何だった、あなたが最後に読んだ聖句は?」それが出エジプト記で、19章16節、フレッド兄弟でした。出エジプト記 19:16。

53 さて、17節に注目してください。

そしてモーセは人々を宿営から連れ出して集まりました…神; (ああ、私!彼とは平安に会いたいのですが、そうではありません。)そして彼らは山の奥に立っていました。(ずっと過去。)

その山には線が引かれていたことを覚えておいてください。たとえもし牛がその山に触れたとしても、それはその場で死ななければならなかったので、神のご臨在の中に来ることはできません。そして神…「そしてモーセは人々を連れ出しました。」

さて、18節、次の節:

シナイ山は全山煙った。主が火のなかにあつて、その上に下られたからである。その煙は、かまどの煙のように立ち上り、全山はげしく震えた。…

彼は何を降ろしたのでしたか?彼のシャカイナグローリーではなく、神のさばきの怒りの内に。

……その煙は、かまどの煙のように立ち上り、全山はげしく震えた。(兄弟、私はそこにはいたくない!)

ラッパの音が、いよいよ高くなったとき、モーセは語り、神は、かみなりをもって、彼に答えられた。(モーセは話しました。人々ではなく、彼らはばらばらに揺れていました。)

主はシナイ山の頂に下られた。そして主がモーセを山の頂に召されたので、モーセは登った。

主はモーセに言われた、「下って行って民を戒めなさい。民が押し破って、主のところに来て、見ようとし、多くのものが死ぬことのないようにするためである。

54 [テープ上の空白のスポット— 編集。]人々は教会の後ろに座って、誰かが異言で話しているのを笑ったり、御霊の内て踊ったりします。消え去り、聖霊を冒瀆し、永遠に封印されました!「聖霊に逆らって言葉を話す人は、この世でも、来世でも、決して赦されないのです。」じっと見ないでください!それから離れるか、それを受け入れるかしてください!

私たちはその聖句を残したほうがいいです。それを読み、残りの部分を読んで、神が言われたことを見てください。そして人々は言いました、「ああ、モーセ、話して下さい。もう神に話させないでください!私たちは今、これを求めていなかったことを願っています。」分かりますか?「モーセ、私たちに話をさせてください。神

が語られ、私たちは皆死ぬのです。」ほら、神は贖罪をなされました。

55 さて、「御座の声」。この御座で、「御座の前に七つの星」、星の声があったことに注目してください。「声」ですね。ここの黙示録4章、または5章にはさらに多くのものがありました。「そして、御座から雷鳴、稲妻そして声が出てきたのです。」一つの声ではありません。「声」、複数形。それは何でしたか？神は教会に語りかけ、七つの霊を通してご自身を反映されました。神の真の油そそがれた人が話すとき、それは神の声なのです！拒否するにはろうそくの燭台を外すことです。分かりますか？「声」、七つの教会時代の声(ここの隅)、雷と稲妻で話している声。

56 今日、彼らはそうなのです、「まあ、私たちは説教壇で「地獄」と言うことを信じていません。」ああ、憐れみを！だから何とか！うーん！隠すことのない神の人が必要です！

さて、誰もが説教者になることはできませんが、あなたは声を持っています。そして、あなたが人々に説教することができないなら…あなたが説教者なら、説教するために説教壇に呼ばれています。そうでない場合でも、あなたはまだ説教者ですしかし、人々に向けて生きた説教をみせるのです。あなたの説教を生きさせてください、そしてそれを拒否すれば彼らに非難をもたらすのは神の声です。彼らは言う、「誰も彼または彼女の人生に指を置くことはできません。彼らは優しく、生きています…彼らは…神の人がいたら、それはその男性かその女性です。」ほら、あなたの説教を生きなさい。説教者になるように呼ばれていないのなら、彼らに説教しようとしなさい。とにかくすべてが混乱し、めちゃくちゃになり、人々が絡まり、あなたは知らないでしょう…ええと、あなたは、あなた自身も彼らとを滅ぼすでしょう。ただあなたの説教を生きなさい！

説教者は彼を説教し、それを生きるためにも召されました。あなたがそれを生きることができないなら、あなたはそれを説教するのをやめなさい。しかし、あなたは説教を生きることになっているのです。

57 ほら、ここに「声」がありました。ああ、私たちがジェファーソンビルで何千もの生きた声、神の雷が優しさと聖さ、純粹さ、汚れのない人生を雷鳴し、今日、地上を歩き、傷のないものをどれほど必要しているか。はい、本物のクリスチャン、それは敵に対しての雷鳴なのです。悪魔はあなたがどれほど大声で叫ぶのか気にしません。悪魔は、どれだけジャンプできるか、どれだけこれをしたり叫んだりできるかは気にしていません。しかし、悪魔に害を与えるのは、神に聖別された聖なる命が神に奉献されたことを見ることです。彼に何でも言って、彼を何とでも呼んでください。それは可能な限り甘いもので、すぐに正しく動くことになるのです。ああ、何という事！それは彼を捨てます、それは悪魔を揺さぶる雷です。

「まあ」と同じように、「もし彼がビリー・グラハムやオーラル・ロバーツのように、あるいは誰か、偉大な影響力のあるスピーカーのように説教できたら、彼は…」とあなたは言うのです。ああ、違う！時々、悪魔はただそれを笑います。彼は何にも注意を払っていません。あなたはすべての神学—あなたが欲しかった神学とすべての神学校の訓練をえるとしても、悪魔は座ってそれを笑っているだけです。しかし、彼がその命を見たとき！

58 その時代の癲癇を持つマニャックな子供のためにそこにいた弟子たちは見て言いました、「彼から悪魔よ出ていけ！」悪魔よ、彼から立ち去れ！悪魔よ、彼から立ち去れ！」

そこに座っている悪魔は言いました、「今、あなたは自分自身をかなり恥ずかしくないのですか？さて、あなたはあなたが何をしているのか分かりますか？イエス様はあなたに私を追い出すように命じた、と言われました。誰もそれを行うことはできません。」

しかし、兄弟よ、彼が来るのを見ると、静かに歩いてくる方がいます。ええと。ああ、素晴らしい！彼は何も言う必要はありませんでした。その悪魔はその時すでに怖がっていました。彼は自分が去らなければならないことを知っていました。なぜなら命が来ていたからです、説教だけでなく、命。「彼から立ち去れ」と言いました。ああ、すごい！それで終わりです！静かに。彼は何について話しているかを知り、何をしていたかをご存知でした。

59 さて、7つのランプの声「声」は7つの星、7つのメッセンジャーの声でした。しかし、今ここで見てください：

…そして…7つのランプ…御座の前に、それは神の7つの霊なのです。

「7つのランプ。」ここで、御座、聖地、会衆を少し描いてみましょう。そして、ここに(1、2、3、4、5、6、7)7つの星、7つのランプ、7人のメッセンジャー、7つの霊がありました。神が七つの霊の中にいるという意味で

はなく、「同じ聖霊の七つの現れ」です。

聖霊はどこにありますか？ここは御座で、各教会時代に輝いています。この教会時代は、このように、神、イエス・キリストの声が昨日も今日もいつまでも変わらないという事で反映されているのです。ほら、7、「声」がありました。「そして、7つのランプが燃えています」、7つの霊、「それは神の7つの霊なのです。」

60 数週前の日曜日に、ビッグダイヤモンドに着いたのを覚えていますか？しかし、それは火とそれからの光を反映するために多くの異なる方法でカットされています。そのやり方なのです「イエス・キリストは神の創造の始まりです」黙示録1章。そうですか？それでは、神はいつ創造されましたか？彼は神の創造の始まりです。そして神は永遠です。そうですか？しかし、神が創造されたとき…母の胎内で生まれた小さな赤ん坊、処女だった母から。そして彼女は彼女の中でこれらの細胞を発達させ始め、この小さな赤ちゃんを産み出しました、それは神の創造の始まりでした、「神は肉体を取って我々の中に葉土られた、インマヌエルとなられ、神は我々と共におられる、神の創造の初め」

それから、ほこりから来たその大きな宝石の中で…彼はほこりから創られていたので。そうですか？彼は私のように食べ物を食べます、彼はあなたのように食べ物を食べます。それは、体のほこり、彼はカルシウム、カリ、石油、宇宙の光になりますが、彼には永遠の光が宿っていました。賢者たちが星に言ったのも不思議ではありません。「あなたの完全な光に私たちを導きなさい」。

彼らはただ一つの完璧な光の方の光を反射していました。そして彼はそこに、神の完全な光であり、神の創造の始まりでした。さて、そこに彼がいました…

61 賢者たちが天国で彼を見た後、彼はどのようにして地球の彼の星に自分自身を反映させることができましたか？「彼は私たちの罪、私たちの咎、彼に対する私たちの平和の懲罰、のために傷つけられ、彼のうたれた傷によって我々は癒されたのです。(大きなダイヤモンド、カットオフ)。」それは何をしていましたか？反映しています！

神のしもべであると主張する人は誰でも、神の癒しと彼の力を否定するとなると、そのダイヤモンドから彼の光を得ておらず、その御座から彼の光を得ていないこととなります。それはイエスが昨日も今日も永遠に変わることなく7つの星と7つの教会時代を通して永遠に彼を反映しているからです。

62 ああ、神を褒めたたえよ！感謝と賛美と名誉と力をもって、ミニスターが説教壇から神を崇拝するのが適切だと思います。ああ、どれほどリアルで、叫び、ジャンプしてジャンプすることができるように感じるまで、それは私の魂をどれだけスリリングにするかです。なぜなら、私の中に何か私を変えたからです。私は本来あるべき姿ではなく、なりたいたい姿でもありませんが、以前の自分から変わったことを知っています。何かが起こった、何かが起こった！

そして、ここに立って、すべての嵐をおこしているこの永遠の言葉を見てください！彼らが聖書とすべてを燃やそうとしたとき、それはまさに同じように振られたのでした、と言うのはそれは「天地が滅びても私の言葉は滅びることはない」と言っていたからです。

63 シカゴの近くのここ、今、そして聖書は教会の説教壇に置かれているのです。第一次世界大戦のずっと前に、宣教師はそれを持っていて、ある人が回心しました、そして彼は宣教師に彼の聖書を与えたかったのです、「私はあなたにこれを与えることができません、私の母が私にこれをくれました。」「私が家に帰ったら、聖書をあなたに送ります。」と言いました。

彼は海を渡って戻り始め、ドイツの潜水艦が爆破しました一船は爆破しました。彼らはその一部を決して見つけませんでした。そしてその2年後、海岸をずっと下っていくと、彼らは箱が浮かんでいるのを見ました。彼らの何人かはそれが溺死したものかもしれないと思ったので、彼らは箱を取り出してそれを開け、2人の人がそれに沿って歩いていました。そしてそこで生き残ったのは、彼が宣教師に送り返していた聖書だけでした。今日はシカゴ近郊のメソジスト教会の説教壇に置かれています。「天地は滅びるが、わたしの言葉は滅びることはない。」

64 ここでの洪水の時期に、1937年にこの小さな古い教会がありました。そこに泥の床などがあったとき、私たちはこの手漕ぎボートに乗ることができました。洪水が起こった。そして、まあ、私が福音を説教していて、家に帰ったときに聖書を説教壇の上に置いたままにしていたその夜。洪水が来ると予測して、私は言った、「彼がこのスプリングストリートの上から22フィートを測定しているのを見た。」

年長のジム・ワイズハート兄弟と彼らは私を笑いました。覚えていますか、ジョージ兄弟？私は言った…彼は言った、「ああ、ビリー、84年のスプリングストリートは6インチしかなかった」

私は言った、「男が空から降りてきて、メジャースティックを使って、スプリングストリートに貼り付けているのを見ました。22フィートと言っていました。」

彼は言いました、「あなたはただ興奮しています。」

私は言いました、「興奮していません！それは主が言われたことなのです！」

彼らにスプリングストリートが何フィート上ったかを尋ねてください。22フィート(インチ)です。その通りです。

65 そして、その夜に説教されたその古い聖書…彼女は雨が降り始め、洪水が突破するなどして、この古い教会は…席はまっすぐに天井まで行き、聖書はまっすぐに天井まで行き、すべての水でそれを洗い流していました。説教壇はまっすぐ上がって行った。彼らはすぐ降りてきました。そして、すべての座席が同じ場所に戻って置かれました、そして聖書は同じ場所に戻って置かれました、そしてすべてのその水、そして同じ場所で同じ章がまだ開かれていました。

「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びることはない。」

いかに聖書は、その書かれていた言葉に汚れを残すことさえなく、2年間塩水に浮かばせていたのです。神の御言葉は真実です。アーメン。

66 その後、私は年長のジム・ワイズハート兄弟が腕に痛みを感じるたびにとても満足していたのを覚えています。…彼は約75歳になったときに彼に何らかの間違いを犯し、リウマチになりました。痛みはここを傷つけて行くでしょう、彼は走って聖書を手に入れ、それを開き、それをそこに置き、もう一つの痛みはここにありました。私はある日そこに来ましたが、そして彼は彼の上に聖書をたくさん持っていました、私はジム兄弟を見ることができませんでした、彼は彼のいたるところに聖書を持っていました！彼は言いました、「それが神の約束です！」それだけです。

「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びることはない。」

67 かつて私に会いに来た年長の人をおぼえていますね。そして、彼の人々の誰もここにいるとは思いません。そして私は以前、彼を少し手伝っていましたが、彼は年をとっていてお金が必要だったので彼は降りてきたからです。彼は言いました…ある日、私はカナダに向けて出発し、振り向いて門を出たところ、彼は言いました。「ビリー、私の息子、近いうちに帰って来た時、そして年寄りの叔父のジムはこの道を上下にドラッグしません。ここにはもはや来ることはなくなるだろう。それが最後でした。私がカナダにいたとき、電報を受け取りました。彼はモーガン姉妹の腕の中で死んだということだったのです。彼は心臓発作を起こしました、そして、彼らは彼を病院に走って連れて行きました、彼女を見上げて、そして亡くなりました。

マージー姉妹、今朝ここにいますか？彼女は通常来ています。あなたがたは皆知っています。バプテスト病院の向こうにある彼女が、17年前に「癌で死ぬ」という記録にある診療所で17年間死にかかっていたという偉大な癌の症例の1つ。彼女は412 ノブロックアベニューに住んでおり、この病院で看護師をしています。ああ、驚くべき恵み、なんて優しい音なのでしょう。

68 ジム・トム・ロバートソン、ルイビルの弁護士、そして私たちは皆ジム・トムを知っています。それが彼にこのメッセージを信じさせたのです、彼はそこに行きました。そして彼の父親は、病院にいるそれらのスタッフのトップレベルの内の一人です。彼は上がって行ってそれを探し、彼女が癌で死にかかっているのが本場で、あきらめられて家に送られ、彼女がすでに死んでいるだろうと知っている限り考えていました。そして彼の父親はそれを調べました、そしてそれは真実です。そしてジム・トムは言いました、「それは嘘です。彼女はここに座っています、私はあなたを彼女に連れて行くことができます。」

ああ、ああ、彼-彼はほんものの神ではありませんか？私は彼が間違いをみのがして下さって嬉しいのです、あなたもでしょう？私たちは心から神を愛するようになります。

69 御座、稲妻なに？「7つのランプ」、またはランプ、または7つの星は「7つの霊」と呼ばれ、7つの教会時代の聖霊の7つの現れであり、人々の慈悲の7つの席にあります。ほら、それらは次のとおりです。慈悲の7つの席、7つの席、7つの教会、7つの星、7つの顕現、7つの霊、7つのランプ。ああ、なんて神は完璧なのでしょう

う!毎回…

聖書の数字がそこに置かれました。聖書の数字は地球上で最も完璧なものです。聖書の数字には、創世記から黙示録まで、一つの欠陥も得られません。3つの節を読む前に欠陥を見つけることができない書かれた別の文学作品はありません。しかし、聖書の中には…

彼らは200年以上もの間、主の祈りに1つのフレーズを加えるか、それを取り除くために努力してきました。完璧です!これ以上追加したり、それから取り除くことはできません。彼らは祈りが少し良くなると考えていました。彼らはこれをそれに組み入れてそれに入れようとするか、これをそれから取り除きます。それは正しくありません。ほら、それは完璧なのです!神の道はすべて完璧です。

ですから、私たちは不完全ですが、彼は「天の御父が完全であるように、あなたがたは完全であるように」と言われました。どうすればできるのでしょうか?イエス・キリストの貴重な血を通して、私たち自身を忘れて、ただ彼の中で生きること。そういうことなのです。なんて尊いことでしょう。

70 よし、第6節に入るとしたら。「7つのランプ。」

御座の前は、水晶に似たガラスの海のようにであった。御座のそば近くそのまわりには、四つの生き物がいたが、その前にも後にも、一面に目がついていた。(何という事、これを見て下さい!)一面にいっぱい目。(今、ちょっと待って)御座の前に葉、ガラスの海のように、クリスタルに向けて、御座のすぐ周りには、4つの生き物がいた、その前にも後ろにも一面に目がついていた。

さて、「ガラスの海」。あなたはその…私は…これはここではあまりシンボルではありませんが、少しの間消去したいと思います。さて、さて、ここで少し勉強したいと思います。ガラスの海は古い神殿で象徴されています。モーセは神が天にそれを見たように地上に神殿を建てるように命じられたものだからです。誰もがそれを知っています。よし

そして、ここで少しだけ引いてみましょう。ここに、旧約聖書の箱舟がありました。さて、次の事は、「至聖所」と呼ばれるものです。そして次の場所は祭壇で、「聖所」と呼ばれていました。そしてその直前に「真ちゅうの海」と呼ばれている物がありました。言い換えれば、それは犠牲が…捧げものが洗われた場所でした。それらが祭壇で受け取られる前に、ここで洗われました。真鍮の祭壇、または捧げものが焼かれた真鍮の祭壇で。

71 さて、私たちはこれを今どこにあったのかを見たいと思っています。そして、今、今、このガラスの海で…は御座の前で、聖所の前でした。ただ…さて、覚えておいてください、7つの金の燭台がこのようにここにセツトされてレーダーに入ってくるのです。わかりますか?さて、それは聖所からここまでの光を反射するものです。さて、もしあなたが…いいえの場合、あなたが単に望んでいない限り、これを書き留める必要はありませんが、それは…私はここで他に何かをえたので、あなたにそれを分け合いたかったです。しかし、今、これは真鍮の海と呼ばれていました。それはそれほど大きくはありませんでした、それは神殿の中におおよそその位置として設定されました。それはこのあたりに置かれ、真ちゅうの海でした、それは彼らが犠牲を洗う真ちゅうで作られたレーダーでした。捧げものが焼かれるか、受け入れられる前に、彼らは洗われなければなりませんでした。

ああ、今のところ説教はしませんよ、ドクター。ああ、何という事!それはそうではありません—それだけではありません…それはちょうど私を襲い、「彼らを洗い流した」。捧げものを神が受け取る前に、まずそれを洗わなければなりません。どうやって?感情的にはなく、みことばによって洗い流されました。さて、私たちは戻ってこのユダヤ人のラビの場所に行くことができました…私が分離の水、赤い雌牛、追いつめられた水についての説教で彼らが分離の水にされたと言ったとき。そして、私たちが本当の信仰によって神に来ることができるようになる前に、私たちは最初に分離の水によって来なければなりませんでした。はい、そうです。あなたは何をしなければならぬのですか?御言葉!

ああ、私が話せるかどうか見てみましょう。あなたが…すべての人が理解できるように。さて、霊的な考え方を身につけてください。戦争のボンネットを脱ぎ、今、あなたの霊的な考え方を身につけましょう。なぜなら、ここに何かがあるからです。「祭壇でそれを受け取る前に洗ってください」とは、まず分離の水で洗われなければなりません。

72 さて、すぐに私と一緒にエペソ人への手紙の第5章を開きましょう。あなたの場所を保持して、数ページ

戻って、エペソ人への手紙の第5章26節に戻ります。

キリストがそうなされたのは、水で洗うことにより、言葉によって、教会をきよめて聖なるものとするためであり、…(教会、彼はそう言っています。)

ほら、もう少し前に戻りましょう。あなたが見ている間、21節について戻ってみます：

キリストに対する恐れの心をもって、互に仕え合うべきである。

「互いに仕えあう」会衆の皆さん、あなた自身は牧師に仕えてください。牧師、あなた自身はあなたの会衆に仕えて下さい。小さな派閥が立ち上がった場合、どちらの側にも居ないで、会衆全体に身を委ねてください。会衆は、もしあなたが派閥を始めるなら、神を恐れて牧師に身を委ねてください。分かりますか？ああ、兄弟！うーん！

妻たる者よ。主に仕えるように自分の夫に仕えなさい。(なぜなら彼はあなたの主だからです)

73 あなた方女性達それを何人が知っていますか？それはまさにその通りなのです。聖書は初めにそう言っていました。それは今も同じなのです。

妻たる者よ。主に仕えるように自分の夫に仕えなさい。

キリストが教会のかしらであって、自らは、からだなる教会の救主であられるように、夫は妻のかしらである。

夫もそうです。あなたがた皆、結婚している人々そして大人、または生き方を知るのに十分な年齢の子供たちは皆知っているはずです。よし

…主につかえるように。

キリストが教会のかしらであって、自らは、からだなる教会の救主であられるように、夫は妻のかしらである。

そして教会がキリストに仕えるように、妻もすべてのことにおいて、夫に仕えるべきである。

夫たる者よ。キリストが教会を愛してそのためにご自身をささげられたように、妻を愛なさい。(彼女に命令し続けたりしないでください！そうするなら、あなたは夫になるのにふさわしくありません。そうです！)

彼は…

聞いてください、ここにいます！今理解してください。：

キリストがそうなされたのは、水で洗うことにより、言葉によって、教会をきよめて聖なるものとするためであり、…[会衆は「言葉!」と言います — 編集。]うーん！

74 それから、これにアクセスするすべての崇拜者はみことばによって来なければなりません。そうでなければ、あまりにも多くのものが出てきます。「お母さんは何年も前に亡くなり、彼女は天国であなたを待っている」という小さな話などを信じています。それはみことばが適用された直後に起こるのです。多くの人々が天国で彼らの母親に会いたいので祭壇にやって来ます。それは大丈夫です、あなたはそれをするべきですが、それはあなたが祭壇に来る理由ではありません。キリストが御言葉によってあなたの代わりに死なれたので、あなたは自分の罪を告白するために祭壇に来ます！

そうすれば、みことばに従って来ないいかなる捧げものを受け入れられません。そうですか？(ああ、兄弟、これを言いたくはないのですがああ、それを言いたくありませんが。それを言ったことを許してください)それが、使徒行伝第19章が聖書に立っている理由です。「あなたは信じてから聖霊を受けましたか？」

彼らは言いました、「私たちは…あるかどうかではない…」

「では、あなたはどのようにバプテスマを受けましたか。なぜここに入らなかったのですか？」

彼らはみことば以外の方法でやって来たのです!「ああ、私たちは公式なやり方を通りました、私たちはバプテスマを受けました…ヨハネ。」

彼は言いました、「それはうまくいきません。ヨハネは罪の赦しのためではなく、悔い改めのためにだけにバプテスマを授けたのでした。」

そして、彼らがこれを聞いたとき、彼らは再度バプテスマを受けました。なんで?御言葉によって!「みことばの水で洗われる。」みことばは「イエス・キリストの御名!」と言われました。それ以外に何かをタックするのはすべて偽ものなのです!

75 さて、私の尊い兄弟たち、これはテープでもあることを知っています。さあ、興奮しないでください。敬虔な愛を込めてこれを言いましょ。時間は近づいてきました。私がこれらのものをこれ以上保持することができなくなった時に近づいてきました。分かりますか?「三位一体主義は悪魔のものです!」主がこう仰せになれるということを私は言うのです!それがどこから来たのか見てください。それは、カトリック教会が統治になったとき、ニカイア公会議から来ています。「三位一体」という言葉は、聖書の本全体では言及されていません。そして3つの神々に関して言えばそれは地獄からの物です。神は一人しかおられません。その通りです。

76 さて、あなたは「三位一体の人々が地獄にいると信じていますか?」と言いますか?いいえ。私は彼らがクリスチャンであると信じています。しかし、時間は近づいています、兄弟、彼らは心から間違っています。

いつでも、どこでも、その話題について話したいと思う人は誰でも私のところに来て下さい。どんなミニスター、司教、大司教、あなたが何であれ。そしてこれは録音されて、世界中に行きます。私は兄弟愛を求めて、世界中のこのテープで私を聞く人に、私に来て、その人がこれまでにバプテスマを受けたすべての歴史(本物の歴史)の聖書のテキストまたは1つのパラグラフを見せてくれます彼らがカトリック教会と共に組織するまでの「父、息子、そして聖霊」の名前は、私の教義を変えます。すべての人がイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けました!そして、私の大切な兄弟たち、あなた方の目はそれらのものに対して盲目にされています。神があなたに光を与えて下さるように祈りなさい!

さて、もしあなたがそれをサポートするための聖句を得たら、私はあなたを探るか、あなたの召命を聞いています。あなたは…あなた…このテープを超えて、あなたがそれについて私に挑戦しなければ、あなたは霊的に無知に故意によって歩いているのです。何が光で何が暗いか知りたいなら、神に聞いてみましょう。覚えておいてください、私は主がこうおおせになられるを言うのです!私が彼の僕であると信じているなら…そして、それがみことばによるものでないならば、それは間違っているでしょう。そして、それがみことばに従っていないければ、私をまっすぐにすることはあなたの義務です、ええと、何が起こるか見てください。ええと、それは間違いなのです!

77 私は3人の神を信じる何千人もの三位一体の人々が違いを知らないのを救わっていると信じています。それについてはのちほどメッセージで説明します。

さて、皆さんはテープを止めて家から出て行かないでください、三位一体の兄弟たち。これを聞いてください。しかし、あなたは数分じっとすわっててください。あなたはそれを自分自身に借りているのです。あなたはそれをあなたの会衆に借りているのです。分かりますか?テープを再生するのをやめないで、そのままにしてください。御言葉でそれを検索し、それが正しいかどうかを確認してください。聖書は「すべて証明しなさい」と言っています。

私はそれが不人気であることを知っています。イエスもそうでした、メッセージもいつもそうでした。私が来てあなたがたの病気と苦しみを癒したとき、あなたは私を愛し、あなたはそれが素晴らしく、大群衆であり、教会を築き上げていると思っていました。さて、イエスはある日まで同じことをされました、彼は真理に降りなければなりません。そして彼がそうしたとき、70人さへ彼に背をそむけて行きました。そして彼は残りの十二人に向きを変えて言った、「あなたがたも行きますか?」

そしてペテロはその注目すべき言葉を語りました、「主よ、わたしたちは、だれのところに行きましょう。永遠の命の言をもっているのはあなただけです。」

そして神の言葉だけが永遠です!そして、神が「父、子、聖霊」の名においてだれかがバプテスマを授けられた場所があれば私に見つけてみてください。

78 あなたはマタイ28:19、「父、息子、聖霊」に行き、そこでマタイは言った、「あなたがたは行って、すべて

の国に教え、父、息子、聖霊の名によって彼らにバプテスマを施す」?そして、「父、子、聖霊」が名前であると考える人は誰でも、彼らの教育に何か問題があることを示しています。(今、これを聞いている司教たちにそれを言うのは7年生の教育を受けたからです。)父は名前ではなく、子は名前ではなく、聖霊は名前ではありません。それらはイエス・キリストである(父、子、聖霊の)名前に行く肩書なのです。

覚えておいてください。それは怒りではなく、愛と敬虔な敬意の念を込めて言われています。キリストの体全体に対する愛と思いやりが、三位一体の兄弟たち(そして世界中)から彼らの会衆に来て説教するよう招かれています。しかし、私がある人の中にいるとき、私はそれについて決して言及しません。なりた…あなたが私に尋ねない限り、私はあなたと一緒に教区に行き、それについてあなたと話します。しかし、あなたの会衆の前で、それは彼らをかき立てることになるでしょう。それは啓示を得てあなたの群れを教えに行くあなたの場所です、あなたは群れの羊飼いです。私はミニスター達に話しています。理解できない場合は、是非座って一緒に考えましょう。聖書は、「すべてのものを識別して、良いものを守り、」と言いました。

79 犠牲が洗われた「ガラスの海」…そして私たちは洗われます…ああ、それを忘れないでください。私たちはしばらくして、「みことばの水に洗われて」戻ってきます。そして、そこに入る前に御言葉を聞く必要があります。なぜなら、神に近づくための唯一の方法は信仰によるからです。そうですか?「信仰は聞くことによって、みことばを聞くことによって来る」私たちの意識を洗い流します。人に会うこと、父に会うこと、母親に会うこと、赤ちゃんに会うことではないのです(それらはすべて真実です、私たちはそうします)しかし、私たちが最初に得たのは神へのアプローチの道です。神の言葉を聞く時に、私たちは洗われるのです。

80 信仰によって私たちは歩いています。恵み、「神があなたのためにされたこと」。そうなのです。あなたは神を信じ、あなたは神を信じています。あなたが悪いと思うがすぐに、すでに許されています。

昨日私がある兄弟と話していたとき、それについて少し混乱しました、そして私は言いました、「兄弟、あなたがあなたの妻の気持ちを傷つけるために何かを言ったら、すぐにあなたは彼女を気の毒に思うでしょう、あなたは自分のしたことを悪いと感じる時、あなたはすでに心の中で悔い改めています。そうですね。しかし、あなたは彼女にそれを伝えに行かなければなりません。あなたは行って、「ハニー、あんなことを言ってごめんなさい」と言わなければなりません。その後、あなたは徹底的に悔い改めました。」さて、それが神との関係です。

「私は彼女の気持ちを傷つけます、何の違いもありません、私は彼女に申し訳ないのですが、本当に私はそうではありません」と行って言う男性、あなたは偽善者です。分かりますか?そうです。それは決して神によっては受け取られません。

あなたは自分の罪を徹底的に謝らなければなりません。そして、あなたが自分の罪を悪いと思っていることを知ったとき、「悔い改め、罪の赦しのためにイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けてください。そうすれば、あなたは赦しを受け、聖霊を受けます」。ほら、単純ですが、神はそれをとても単純にしてくださいました。

81 ここで…私たちはここ「ガラスの海」で気づきます、それはクリスタルにたとえられました。現在、ガラスの海は真鍮の海によって分類され、象徴とされています。これは天国のガラスの海です。モーセはそれをガラスの海とみなし、「真鍮の海」と呼ばれるもの、むしろ真ちゅうの祭壇、真ちゅうのいけにえ…真ちゅうの祭壇を作りました。

聖書で真鍮が何について話しているかを知っていますか?裁き。彼は真鍮の蛇を作りました。蛇とはどういう意味ですか?蛇の象徴はエデンの園で「すでに裁かれた罪」を意味しました。彼はおまえのかしらを砕き、おまえは彼のかかとを砕くであろう」。

そして真鍮は、犠牲が燃やされた真鍮の祭壇である「神の審判」を表しています。御言葉の水で洗われた真鍮の祭壇。分かりますか?モーセ、…エリヤは彼の時代に出て行き、見上げて、「空は真鍮のように見えた」と言いました。(拒否された国に対する神の裁き)ああ、何という事!真鍮、真ちゅう!

82 今、私たちは「水盤」にいるのです。そして、あなたはこの水盤が空で、水晶のように澄んでいたことに気づきました。なんで?教会はすでに贖われていました!

さて、今、少し後に注目しますが、患難の聖徒達が拳がって来るとき、私たちはそれが再び火に満ちているのを見つけます。ご存知でしたか…それを読みたいですか?さて、黙示録、第15章第2節に行き、この真っ赤な火が再び見えるところを読みましょう。よし:

またわたしは、天に大いなる驚くべきほかのしるしを見た。七人の御使が、最後の七つの災害を携えていた。これらの災害で神の激しい怒りがその頂点に達するのである。

さて、神の「怒り」。見る：

またわたしは、火のまじったガラスの海のようなものを見た。(さて、見て下さい)そして、このガラスの海のそばに、獣とその像とその名の数字とにうち勝った人々が、神の立琴を手にして立っているのを見た。

彼らは、神の僕モーセの歌と小羊の歌とを歌って言った、

ああ、それが分かりますか?「患難期」ああ!あなたは急いでいますか?[会衆は「いいえ!」と答えます。  
— 編集。]よし、聞いて、ここで何かに注目しましょう。

83 我々はどうやって来るのですか?私たちは(この異邦人教会の)このみことば、ガラスの海、水、みことばの水に来なければなりません(それは正しいですか?)それが書かれているとおりにみことばを認識しなければなりません。それから犠牲は受け取られ、内側から聖霊に満たされ、その時代の光を通して輝きます。これから…ここでそれが聖なる場所からここへ、星からここへと出てきます。分かりましたか?

今、この時代の終わりに、ヨハネが真鍮の海をそこで見たとき、それは「水晶のように澄んでいた」ことに注目してください。それは何でしたか?みことばが地球から取り去られ、教会は携挙されました、そしてそれは「水晶のように明らか」でした、もはや血はなく、教会の時代は終わりました。

84 さて、黙示録15章で、この海に立っているのは、患難を通過した患難の聖人である女性の種の名残が見つかりました(見て!)。そしてそれは火、血、赤く燃える火、神の火で満たされていました。彼らは獣(ローマ)、彼の数字、彼の名前の文字、そして彼のイメージ(教会連盟)に勝利し、出てきた。そして、モーセとエリヤの説教を通して、イスラエルに現れてこの人々のグループ、彼らの患難時代の聖人が引き抜かれるその預言者たちは、その時代に連れ戻されるのでした…

ほら、教会は今携挙されていますが、妻が御座にいることを覚えて置いてください。患難期…御国に住んで、外に出て、彼らのすべての王と彼らの名誉と栄光をその都市にもたらしました。黙示録22章に入ると、それがわかります。これを書き出して保持している場合、私たちがそれに到達すると、私たちが言おうとしていることの意味が分かるでしょう。私たちは、すべての小さなことをキャッチして前後に実行するだけの時間はありませんでしたが、そのハイスポットは見て行きますそしていつの日か、多分、御心ならば、それについて話す時間があるでしょう。

85 さて、これらのあがって来た患難期の聖徒たちは、大きな患難を経験しました。(教会はその患難を経験することはないでしょう!彼らはすでに栄光の内にあつたのが分かりますか?)そして、ここにあるのは、患難の聖人、聖化された聖徒です。それは私の物となりあなたの間違いで彼らは御言葉を聞くことが出来ませんでした。彼らがそれを聞いて拒否した場合、彼らは地獄に行きました。彼らはみことばを拒絶したので、彼らは外の闇に追いやられました。しかし、彼らがそれを聞いたことがないなら、神は義の方なので、患難期が彼らに来ます。

さて、ちょっと待ってください。聖人たちは同じみことばによって洗われました。なぜなら、それは同じ祭壇であり、同じガラスの海であり、同じみことばだからです。黙示録2:5、黙示録15:(またはむしろ):2から:5。ちょっと待ってください。さて、私たちは彼らにみことばを決して持って行きませんでした。それが彼らがそうであった理由です—彼らはそのようなものでした。私たちは彼らにみことばを持って行ったことはありません。私たちは責任を負うことになります。したがって、すべての人々を捕まえることはできません。教会は(この時代に)真理を得ることはありません。彼らは患難を経験するので、彼らは教会時代のずっと後に亡くなった聖徒ではありません。なぜなら彼は「彼らは大患難から出てきた」と言いました、そして大患難は教会が家に帰った後の未来になるのです。

86 ああ、そういうことです!ああ、大好きです!聞いて!もう少し進んで、彼らがどんな言葉を聞いたのかを見たいのです。さて、15章2節から始めましょう。

またわたしは、火のまじったガラスの海のようなものを見た。そして、このガラスの海のそばに、獣とその像とその名の数字とにうち勝った人々が、神の立琴を手にして立っているのを見た。

さて、彼らは一度も入ったことがありませんでしたが、御言葉を聞いていました。彼らはみことばを聞いていました。さて、聞いて、彼らが聞いた教義の種類を見てください、それが今教会と比較できるかどうか見てください。

彼らは、神の僕モーセの歌と小羊の歌とを歌って言った、「全能者にして主なる神よ。あなたのみわざは、大いなる、また驚くべきものであります。万民の王よ、あなたの道は正しく、かつ真実であります。

87 彼らが彼が何であると認めたのか分かりますか？三位一体の三人称ではなく、「全能の神、聖徒の王！」聞いて！準備はいいですか？4節：

主よ、(主、大文字一エロヒム)。あなたをおそれず、御名をほめたたえない者が、ありましようか。あなただけが聖なるかたであり、あらゆる国民はきて、あなたを伏し拝むでしょう。あなたの正しいさばきが、あらわれるに至ったからであります」。

彼らはあなたが今洗い流されているのと同じ水で洗い流され、みことば、そして全能者であるイエス・キリストの信仰と力を聞いたのです。それは初めの啓示全体です。イエス・キリストが誰であるかという啓示にすべてが包まれています。「神が肉体を取って我々の中に宿られた」

…あなたの名は偉大で素晴らしいです、

主よ、あなたをおそれず、御名をほめたたえない者が、ありましようか。あなただけが聖なるかたであり、あらゆる国民はきて、あなたを伏し拝むでしょう。あなたの正しいさばきが、あらわれるに至ったからであります」。

言い換えれば、私たちはそれを受け取らないことが何を意味するのかを理解し、あなたの裁きが明らかにされています。ですから私たちはここに立って、私たちは今洗われており、患難期を過ぎた後、私たちは水に洗われています。私たちはあなたのために私たちの立場をとり、私たちはあなたを信じました、そして私たちは今、ガラスの海の上に立っています。我々は榮譽と栄光をあなたの聖霊の反映によってあなたにお返ししています。そして、あなたのろうそくは真実であり、あなたの裁きは義なのです。

88 ああ、素晴らしい！私たちはそれについて一週間話し続けることが出来ます。「聖霊のバプテスマ」、ここで何かを描きましょう。ちょっと待って、描きたいものを手に入れました。さて、それでは、私たちが今いる場所にいるのになぜその権利を取ろうとしないのですか。

さて、気づいたら、ここに素晴らしい写真があります。さて、これが至聖所です。よしここが聖所です。そして、ここに来る前の最初の海があります。

さて、今気づいてください。私たちはどのように神に近づきますか？「信仰は聞くことによって、神のことばを聞くことによって来るのです」それは、至聖所から時代の使者に入って反映されています。

戻って、それは…ソロモンの神殿で、それが反射を与え、それらのろうそくはその真鍮の水盤に光を反射しました。それで、ここで、教会時代の御使いは、この人がここにいるその水に反映しています、彼の憐れみ、彼の言葉、彼の裁き、彼の名前を反映しています。すべてがここに反映されており、あなたはそれを信じることによって離されているのです。分かりますか？

89 これがどれほど美しいか注目してください。先日それについて話していました。ここで、「それゆえ、信仰によって義化、義になるのです」をここで見てください。よし、2番目の場所、洗われた後、「聖別された」。そして、その時「聖霊に満たされました」。義化、聖化、聖霊のバプテスマ！分かりますか？彼のメッセージはどうか？聞くことによる義化；聖化とはあなたがすることです。そして、あなたがそれを認めてあなたがしたことに関して、神が聖霊によってあなたを封印されました。

さて、あなた方私のバプテストの兄弟、尋ねたいことがあります。あなたは言います、「アブラハムに神を信じるほかに何かほかの事が出来ましたか？そして神は義のために彼に帰属されました。」

彼がここでできることはそれだけです、彼は神を信じました。しかし、神は彼の信仰を受け入れるために、彼に割礼の印を与えて彼を封印し、神が彼の信仰を再び受け入れなければならなかったことを示しました。そして、もしあなたが神への信仰を公言し、そして聖霊によって封印されたことがないなら…エペソ人への手紙4:30、もしあなたがそれを書き留めておきたいならば、エペソ人への手紙4:30、「あなたを封印して贖

ってくださいている神の聖霊を悲しませてはならない!」そして、あなたは聖霊を受けるまで封印されていません。

90 それはどのくらい続きますか?次のリバイバルまで?「私たちの贖いに、まさに贖いの日。」それから逃れる方法はありません。それはあなたから離れないので、あなたはそれから逃れることはできません。分かりますか?「あなたがたは贖いの日まで封印されています。」「わたしは確信する。死も生も、天使も支配者も、現在のもものも将来のものも、力あるものも、高いものも深いものも、その他どんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスにおける神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのである。」パウロは言った、「私は完全に確信している!」そういうことなのです!そういうことです、あなたは贖いの日まで封印されています。

91 注目してください、それは、つまり最後の日曜日に再びもたらされます。時間はありますか?私はただ…見てください、これを見てください、その霊、霊…、魂、そして体。よし、見て下さい:体、魂、霊。

さて、それを消して、ここで何かをきめましょう。さて、私はここに何かを描くつもりです、先週の日曜日にそれを描く機会がなかったので、私はこの黄色い紙の上に自分でここに引き出しました。私はそれが欲しいので、あなたはそれを鉛筆で書き留めて、あなたは私が何を言わんとしようとしているか、今見ることができます。さて、これは体です。そしてこれが魂です。そして、これは(大文字の霊)御霊、聖霊です。よしさて、それが私たちの構成要素です。

92 あなたがここ、聖所、至聖所に気づいたら、この祭壇、聖所。そしてこの海—あなたが御言葉を聞く場所である海、「信仰は聞くことによって生まれる、御言葉を聞くことによって」分離、海の分離、海の分離。さて、これに注意してください。さて、ここに入る入り口は1つしかありません。そしてそれはあなたが最初にここに来なければならぬということです。そうですか?

さて、余裕があればいいのですが、ここに「処女たち」を置きました。いつ…「子羊の婚宴」、もう一つ。この男が婚宴にどうやってやって来たかを見てください、そして彼は他の方法で来ますか?ここに扉がありました。イエスは言われました、「私は扉である。」そして、この結婚式のテーブルはここに置かれていて、人々はその周りに皆座っていました、そしてここに礼服を着ていなかった一人の男性がいました。そして王が入って来たとき、彼は言いました、「どうやってここに来たんだ、友よ?どうやってここに入って来たのですか?」それは、彼がこの扉から入ってこなかったことを示していました。彼は窓際に行った、または裏道から来た、またはいくつかの信条または宗派を通して来た。彼は扉を通して来なかったのです!

93 「なぜならば古の東洋でも、彼らはまだ同じものを持っているから、結婚する新郎は、招待状を配り、招待された人全員にローブを提供します。

ああ、私はそのことを考える時、私の心がぐるぐる回ります。「私の父が彼に最初に引き寄せない限り、誰も私に来ることができません。そして、父が私に与えたすべての人が私に来るでしょう。」私たちはどのように呼ばれ(召され)ましたか?天地が作られる前に、私たちは子羊の書に光を見て、聖霊を受け取り、その中を歩くために、私たちの名前は書かれていたのです。私たちの名前(子羊が殺されたとき)は、子羊の名前が書かれたのと同時に本に書かれました。聖書は私たちがしばらくしてからそれについて話しました、「彼は地上ですべての人を欺きました。その名前は世界の創設以来、子羊の命の書には書かれていません。」

94 気が付くと、その時もし彼が花婿が扉に立っていたときに自分自身が…そして、その人は招待状を持ち出しました、「ここにあります。」

「ありがとう。」彼は招待状を受け取り、ここに置いて、ローブを着て、彼ら全員が似ているように見えました。それは良いですね。分かりますか?神の力で、生ける神の教会で、金持ち、貧乏人、奴隷、自由人、黒人、白人、茶色肌の人、黄色の肌の人、彼らが同じ聖霊の力で着ているため、全てが同じに見えます。分かりますか?

さて、それは彼が扉を通して来なかったことを示していました。

95 さて、ここに注目してください。ああ、もしある人が至聖所に行こうとした場合(誰か、聖書の教師が教えてくれますね)、誰かがここを経由せずにこの聖なる至聖所に入った場合、彼は死にました。アロンの息子はある日奇妙な火事、ある宗派の火を(それが宗派の火ではなかったときに)受け、その扉の場所で彼らは死にました。そうですか?あるいはエリの息子たちだったと思います。エリの息子たちが彼らを取ったのは、それが司祭であったアロンの息子たちを表していたときでした。

96 さて、今、身体に入る一つの方法があります。この体はどのように制御されていますか？さて、今すぐ間近で見て、鉛筆を準備してください。これは、身体に入るこの側の門です：1、2、3、4、5。さて、あなたはそれを引き出しましたか？さて、この最初の門は、見て、匂いを嗅いで、聞いて、味わって、触ったり感じたりすることです（どちらになりたくても、問題はありません）。さて、それは身体感覚です。そうですか？何人がそれを知っていますか？六感が体をコントロールします。さて、あなたがこれを経験した後、私たちは魂を得ました。感覚は外にあり、それが外側のシステムです。

さて、ここには魂に1、2、3、4、5、5つの属性があります。今、あなたはそれらを書きたいですか？最初のもは想像力、想像力です。二つ目は意識です。そして3つ目は記憶です。そして4つ目は推測(理由)です。そして5つ目は愛情です。

さて、あなたはそれらすべてを手に入れましたか？そうでない場合は、今すぐお知らせください。あなたはそれらをすべて書き留めましたか？見て、味わって、感じて、においを嗅いでください。身体、それは身体の開放です。

魂は想像力、意識、記憶、理性、愛情が、感覚や属性であり、魂の感覚のようなものです。そして魂は内面にある霊の性質なのです。なぜなら魂だけがあなたの内面にあるものの雰囲気を出すからです。それは聖化の場所を必要とし、魂はその同じカテゴリーに入るのです。よし、今、みんな…誰もがそれをすべて理解しましたか？よし

97 さて、この門には「意志」と呼ばれる門が1つだけあります。あなたはそこに入るボスなのです。そして、それは何をしますか？これは何ですか？体は洗う必要があります、水盤；ここで聖別されました。ここで聖霊に満たされ、これが再び神の裁きの席となり、神はあなたの心の中に座し、あなたが何か間違ったことをしたら、「ああ、いけない、私は間違っていました。」と言うのです。

一部の人は、「短い髪にしてもそれは私を罪に定めない」と女性達に言います。「マニキュアやメイク、または何であれ、それは私を罪に定めることにはないのです。ダンスに行くことは私を罪に定めません。少しのたわいない嘘についてもそれは私を罪に定めることにはないのです。私のブリッジパーティーでブリッジをすることは私を罪に定めません。」なぜだか分かりますか？あなたは罪に定めるものは何もありません。「それは私の意識を傷つけません。」あなたはヘビが腰を持っていること以上の意識を得ませんでした。だからあなたはただ…あなたは意識を持っておらず、あなたを傷つけるものは何もありません。あなたは世にいるのです！

しかし、私はあなたにイエス・キリストをここに来させて、一度それをしようとするように挑戦します！兄弟、あなたはとても大きく罪の意識にさいなまれます頭を振り引き下がるでしょう。私がここに立っているのと同じように、彼は神聖だからです。聞いてください、私は聖書を引用しています、「世と世にあるものごとを、愛してはいけない。もし、世を愛する者があれば、神の愛は彼のうちにない。」(第1ヨハネ2:15抜粋：口語訳)

98 それをどうやったのですか？自己意志。なぜあなたはそれを「自己意志」と呼ぶのですか、ブラナム兄弟？なぜなら、それがエデンの園でのアダムとエバのように男性と女性に再び戻ってくるからです。何に？2本の木！自己意志、これは死です。これは命、自己意志です。不道徳…道徳的な選択の自由！神は最初の人、アダムとエバにここで道徳的選択の自由に置いた。彼はあなたを同じ場所に置かれているのです。そして、あなたがこのことをここで定められている唯一のやり方はあなた自身の自己意志なのです。ハレルヤ！あなたの自己意志！あなたは神の意志をするために意志を持っている必要があります。神の意志を受け入れるには、自分の意志を取り除く必要があります。これが心に通じる唯一のチャネルだからです。

99 ああ、あなたがたは教会に加入することができます、あなたがたバプテスト派や長老派。そして、メソジスト派とピリグラムホーリネス派は聖化に来ることができます。しかし、あなたは神の御心、自己意志、聖霊をここに来させ、もたらすためには意志を持たなければなりません。「これらのしるしは信じる者達に従う。私の名前で彼らは悪魔を追い出すであろう。彼らは新しい異言を使って話すであろう。彼らは病人に手を置くか、致命的なものを取り上げるなどなどをするであろう。これらのしるしは、彼らの意志をわたしの意志にさせた彼らに続き、わたしが行う業を彼らもするであろう。」それを見逃さないように望んでいます。神の意志を行う意志があります。私の言わんとしていることが分かりますか？

100 ここを見て、聖所、水盤について話しているのです。ここに光があります、燭台(1、2、3、4、5、6、7)です。それぞれに光があります。彼らはどこで彼らの光を得ていますか？彼らの光はどこから反射され、どこに反射されますか？それは、ここのある宗派の隅では反映されていません。それはここでみことばを反映しています！それは分離の水なのです。ヒュー！

「悔い改めと罪の赦しのために」(ルカによる福音書第24章49節)「エルサレムから始めて、すべての国に彼の御名によって説教されなければなりません。」罪の悔い改めと赦しはエルサレムでどのように教えられましたかどこまで?それは世界中に行くことです。「あなたがたは悔い改めなさい」とペテロは使徒行伝2:38で言いました、そして「あなたの罪の赦しのためにイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けてください。」そのメッセージは全世界に行くことであり、それから終わりが来るでしょう。そして、このメッセージが全世界に行き渡った後、終わりになるでしょう。

101 どのように、これらの燭台は、ここでメソジスト派、長老派、またはペンテコステ派の宗派に光を反射していますか?まあ、確かにそうではありません!

それはここで「今居まし」としてで「昔居まし」で反映しているのではないのです。3人か4人の異なる人々ではなく、神はそこに彼自身をそれらの教会のそれぞれに反映するように定められました。そこを振り返って、彼らが何をしたかを見てください(私たちはただ歴史を通してきました)、彼らは彼がそうであったように、そして彼がいつもそうであるように、彼を反映しました。

「彼は…だった」ヨハネはそれを最初に垣間見るとすぐに、「彼はアルパであり、オメガである。来るべきものであり、全能の神であり、創造の神であり、最初の者であり、最後の者である。初めであり、終りである。」と言いました。それが反射される真の光です。それが分かりますか?アーメン!ヒュー!

102 12時を過ぎると、私は一私は…聞いてください、それをコピーできるように急いでみましょう。私はあなた方をあまりにも長い間居させ続けるのは好きではないのですが、いつ再びあなた方に会えるかは分かりません。ね?そして、私はあなたにこれを理解してほしいのです、これは命です。さて、ほら、私はそれを言っているからという意味ではありません。もし私が—その種のことを反映しているなら…そして私は—あなたは私の心を誤解しています。私は反映しようとしてはいません「ああ、これはただ…あなたは何でもありません。」私はそんなことをしようとはしていません。あなたが光を受け取っていなかったら、私はあなたをここにおられるその方に向けようとしています。この説教壇にいる者ではなく、その御座におられる方。そして、その御座はあなたの心の中の中にならなければならないのです、そうするとあなたはそれがここに反映されているのと全く同じものを見るでしょう。

ここにあるこれは何ですか?これを反映しています。そして、これは御言葉なのです。みことばの水によって、みことばによって洗われた。みことばによって、世の物、つまり世から洗い流された(分離の水を通して)。みことばは、彼は昨日もいつまでも変わることがない。と言っています。こうは言っていない、「彼はペンテコステ時代にも同じで、弟子たちに戻って、次の時代には彼が変わったのです。」いいえ、彼は変わることがない方なのです!ね?あなたはそれに他に何も言わないようにさせることはできません。私たちはそれらの1つに何時間でも話すことが出来ますが、あなたが今それを理解していることを望んでいます。神があなたを召命されたのです、それを理解するでしょう。それが私が信じていることです。大丈夫です

103 さて、それは何ですか?義化、聖化、聖霊のバプテスマ。魂、体、霊;すべて同じ。さて、そのランプ(灯り)は御言葉を反映しています。真の御言葉は何を反映していますか?このランプ(灯り)がこのシャカイナグローリーから反映を得ているとしたら、このランプ(灯り)は何でしょうか?それはシャカイナグローリー反映しています。そうですか?

神学校に入ると、あなたの光が神学校を反映します。あなたはメソジスト神学校でそれを得ました、あなたはメソジスト主義を反映します。あなたは反映します!ペンテコステ派の神学校でそれを得たなら、あなたはペンテコステ主義を反映しています。しかし、あなたがそれを神の栄光の中で得たなら、燃える茂みによって…

104 なぜ、モーセが神のご臨在の中から出てきたとき、彼は彼の顔の上に何かを置かなければならなかったのか、人々は彼を見ることさえできませんでした。そうですか?彼は神の力に満ちていました。

聖霊に満ちた男、ステパノ彼を止めようとするのは、なぜか、風の強い日に家に火をつけようとしたような物でした。その火を消すという事…そして風の強い日に家は火がついて。より風が吹けば吹くほど、それはより悪くなりました。つまり、あなたは彼を止めることは出来なかったのです。直接、彼らが彼をサンヘドリンの宮に置いたとき、聖書は「彼はそこに立っていて、天使のように見えた」と言っていました。

さて、私は「天使」が彼がそこに立っている特定の存在であることを単に意味したとは思いません。しかし、天使は彼が何について話しているかを正確に知っています。ですから、教会時代の使者であるいかなる天使も、戻って神学校の考えを見る必要はありません。彼は、神が彼の聖書の中で語られたこと、そして

彼が昨日も今日もいつまでも変わることがないことを証明するために反映している力を知っています。彼は恐れてはいません。彼は真理であると知っていることを正確に言っています。そして、そこに立っている神は、同じようなしるしと奇跡と、同じ言葉でそれを後押ししています。それは天使なのです!

105 ステパノはそこに立って言った、「私は何について話しているのかを知っています。」「ああ、強情で、心にも耳にも割礼のない人たちよ。あなたがたは、いつも聖霊に逆らっている。それは、あなたがたの先祖たちと同じである!」と言ったのです。「どのものが預言者たちの碑を建てたのか、しかし彼らを殺したのは、あなたがたの先祖であったのだ。」と言った。

あなたがた宗派の数々、あなたがたの内のどれが同じことをしていないのですか?分かりますか?大きな白い壁の城や死体安置所などをこの辺りに建ててから、神について語っている!あなたは彼を死体安置所に置いたまさにその人であり、あなたがまさに彼を墓に置いたのです。それがまさに彼を墓に戻したのは、大きな白い城の教会でした。宗派、パリサイ人、サドカイ人が彼をそこに置いて、それを記念碑として建てようとしたのです。

106 キリストは生きた存在であること話させてください。彼は死んだものではなく、「死からよみがえり、永遠に生きている」ものです。ああ、兄弟!確かに!それは何をしますか?それは何を反映していますか?ここから反映されていますが、それは何でしょうか?それは…彼の真の反映とは何ですか?つまりそれが最初に反映するのは彼の名前なのです。そうですか?それは彼の名前を反映しているでしょう。次に反映するのは、彼の力でしょう。私の言わんとしていることが分かりますか?それは彼がなんであるかのすべてを反映しています。

それで、これがこの時代に反映されているなら、彼がいたすべてのこと、そして彼は変わらないのです!ヒュー、栄光!栄光!それは何ですか?それは彼がそうであったように、彼が今そうであるように、彼がいつもこれからもそうであるように、彼は神の御座から直接来ているからです。イエス・キリストは昨日も今日もいつまでも変わることがない方なのです。同じ神、同じ力、同じ栄光、すべてが変わらないのです。彼は昨日も今日もいつまでも変わることがない方なのです。ああ、兄弟!

107 もう少し先に進みましょう。さて、この第4章のこの6節の残りを見てみましょう。私はそれについてここにいくつかのコメントを書いてもらいました、そして私は急いで、できれば行きたいです。さて、残りは、あなたがこの章を去った後、…この節を終えた後、それは単に彼らが何をしたかを言ってただ繰り返しています。そこに到達できるかどうか見てみましょう。

水晶に似たガラスの海(今私たちはそれが何だったかをしています)のようであった。御座のそば近くそのまわりには、四つの生き物がいたが、。

さて、今、聖書の改訂版はいくつありますか?改訂版では、「生きている生き物」と書かれています。さて、私はこのジェームズ王がここで生きていると言ったのは…4匹の「獣」だったのでしょうか?さて、私はギリシャ語-ギリシャ語辞書を手に入れました。そして、聖書辞書に戻って、それが何を意味するのかを見つけました。さて、それが何であるかです。さて、しっかり注目して下さい。ここで翻訳された単語は、今、あなたはそれに印をつけて、確実にするためにそれを調べることもできます。ほら、私が言ったことをあなたに書き留めてもらいたいのです。もしそれが可能でいたいならばです。はい、改訂版には「生きている生き物」と書かれています。さて、見てください:

四つの獣がいたが、その前にも後にも、一面に目がついていた。

そして、それは先に進み、「獣」について説明します。それはすぐに到達します。さて、ここでその獣が表わされているのです。獣について聖書の注釈を呼んだことがありますか?もし読んだことがあるならば、その注釈はわすれて下さい。私はスコフィールド博士が彼の中でそれに印を入れていることに気づきました。獣の意味を、彼はここで忘れて「生きている生き物」と言っています。ああ、何という事!さて、見てください。ギリシャ語の「Z, double o, m」…または「Z, double o, n」「Z, double o, n」さて、ギリシャ語ではそれは「創造物」を意味するZoonと呼ばれています。

108 さて、それはそうではありません…もしあなたが今それを読みたいなら。時間がありません。私はそれを読むつもりでしたが、読みませんでした。黙示録11章、13章、17章を書いておいてください。さて、獣がいる所では、黙示録11章、13章、17章は同じ方法で獣と呼ばれています。しかし、その獣たちは、解釈は「t-h-e-r-i-o-n」とであるとセリオン。ギリシャ語のセリオンという言葉は、「野生の無防備な獣」を意味します。セリオン、それは「野生の無防備な獣」を意味します。

しかし、Zoonは「創られたもの/生き物」を意味します。「4つの生きている(Zoon)生き物」ね。「野生の」セリオンの獣ではありません。しかし、「Zoon、生きている生き物」。

そしてセリオンは「野生の、手つかずの野蛮人」なのです。つまり、第11章「ローマの獣」を見れば、第13章「アメリカ」カトリックと統合された宗派の教会の第17章「米国とローマの両方」は、彼らを回心させず、福音に対して野蛮にさせているのです。ヒュー！自然で野蛮な！

109 「神を祝福します、私たちは大きなメソジスト教会、バプテスト、長老派、ペンテコステ派の宗派から来ています。私たちは何を話しているのか知っています！誰も私たちに言ったり指導したりすることはありません！」そういうことです。自然で野蛮な！未回心！自然な愛情なしで！無節制なもの！偽の告発者！自制が効かない！そして、良いものを軽んじるもの！信心深い様子をしながら

[テープ上の空白のスポットー 編集。]…今それをみて行きます。そして、私は今、それをただバラバラに引き裂きたいのですが、私は…それで、とにかくこのテープに記録されるでしょう。しかし、それを行う時間はありません。さて、あなたは理解しています。何人が理解していますか？「アーメン！」と言ってください。[会衆は「アーメン！」と言う。ー 編集。]ほら、これらは…

110 Zoon(Z, double o, n)とは何ですか？生きている生き物。「Zoon」、Z, double o, nと発音される場合があります。「Zoon」はどのように発音しますか？「ズーン」と私は言うでしょう。

そしてセリオンはt-h-e-r-i-o-n、「セリオン」です。つまり、それは「飼いならされていない獣、野生、野蛮」を意味します。それが彼らが獣にするものです…あなたは…あなたのギリシャ語の辞書を手に入れて戻って、それが同じ言葉ではないかどうか確かめてください。あなたはそこで見て、それが分かるのです。ギリシャ語の教科書を手に入れ、エンファティックディアグロットを手に入れましょう。さて、それが真実ではないこと、真実であること、それが黙示録11章、13章、そして17章で「無防備な獣」を意味することを見つけてください。

そして、この黙示録4章では、それは獣ではなく「生きている生き物」を意味します。しかし、それは「獣」と呼ばれていますが、そうではありません。エゼキエル書1:8、1から:28までも同じです。たぶん1分でそれに行くことになります。

大丈夫、「野蛮な、回心していない、野生の獣」野蛮な！

しかし、これらは「生きている生き物」なのです。彼らは何ですか？彼らは天使ではありません。私が告げることが、黙示録5章を読んでみましょう。黙示録5章11節：

さらに見ていると、御座と獣と長老たちとのまわりに、多くの御使たち(複数)の声が上がるのを聞いた。その数は万の幾万倍、千の幾千倍もあって、

「および」結合詞を参照してください。わかりますか？彼らは天使ではなく、長老でもありませんでした。彼らは御座にいる「生きている生き物」でした。ああ、あなたはこれが好きではありませんか？生きている生き物！彼らは天使ではありません。これがここでそれを証明しているからです。

…さらに見ていると、御座と生き物と長老たちとのまわりに、多くの御使たちの声が上がるのを聞いた。、…

111 さてここに3つの異なるカテゴリがあります。みなさん全員がこのシステムをここで理解していることを願っています。さて、あなたにお見せしたいのです。御座の周りには3つの異なるカテゴリーがあり、3つの異なる種(さて、見てください)があります。

ここに御座があります。さて、この御座には最初に生きている4つの生き物がありました。その外には24人の長老が(ちょうどそのように)御座に座っていて、彼らの御座に座っています。小さな御座の上。そして、この周りには、御座の周りに天使の素晴らしい主人がいます。私の言わんとしていることがわかりますか？彼らは一人一人、お互いに異なっています。御使い達がいます。ここに長老たちもいます。そしてここに生きている生き物がいるのです。

112 ちょっとの間そのまましておきましょう。ちょっと待って、「生きている生き物」にしておきましょう。彼らが天使でないなら、彼らは何ですか、彼らは贖われた人々ではありませんか？彼らは何ですか？知りたいですか？これが私の解釈です。私はそれが正しいことを願っています。 そうだと信じて居ます。彼らは神の御

座の守護者たちです。さて、これを少しだけ消します。さて、ご覧のとおり、彼らは天使でも人間でもありません。彼らは野生の獣ではありません。彼らは「生きている生き物」である生き物です。

さて、ここに神の御座があります。そして、これらは彼の守護者たちです。それをほんの少し読んで、数分で調べてみましょう。ほら、彼らは神の御使または神の御座の守護者であり、彼らは…さあ、始めましょう…ちよつともう一度だけ待って、エゼキエルに戻りましょう。私—これらのことをここに書きだしていましたが、そして私はそれらをパスしたくないのです、私はこれが…であることを知っています[テープ上の空白のスポット—編集。]エゼキエルの第1章に戻りましょう。12~17節から始めましょう。ちよつと待って。

彼らはおのおのその顔の向かうところへまっすぐに行き、:…

113 さて、数分で見ていきます…そして、あなたはここのこの7節を覚えていますね、今、彼らが黙示録の同じ章の7節、「4つ」でここに彼らがどのように見えたかを見てください。

第一の生き物はししのようにであり、第二の生き物は雄牛のようにであり、第三の生き物は人のような顔をしており、第四の生き物は飛ぶわしのようにであった。

さて、エゼキエルは神の栄光を見たとき、彼はヨハネが見たのと同じものを見ていました。先週の日曜日に私たちが「神の栄光」をどのようにして得たのか、そして彼が私たちと一緒に撮った写真を覚えていますか?それを覚えていますか?「神の栄光」エゼキエルが見たのと同じ物、ヨハネが見たのと同じものが、今日それがここにあるのです。エゼキエルの時代においてイエス・キリストを変わらなくさせているのです。地球上に同じ物がありました。今日私たちと一緒にいる神と変わらない方なのです。昨日も今日もいつまでも。昔居まし、今居まし、やがて来られることになっておられる方。魂、身体、霊への入り口。真ちゅうの海(みことば)、私たちの魂の聖化者、そして聖霊によって満たされている方変わらないもの、ほら、全く同じなのです!

114 さて、これを見てください。よし:

霊の行くところへ彼らも行き、その行く時は回らない。

彼らは向きを変えることはしませんでした。もし彼らがこのように進んでいたら、それは人のようでした。この方法で、ワシのように行っていました。この方法で、牛のようになりました。このように行くと、彼らはライオンのように行きました。彼らは後戻りできませんでした!彼らはどこへ行っても、それぞれの獣を前進させなければなりませんでした。さて、聖書で獣は何を意味していますか?権力。そう「権力」を意味しています。

115 今:

この生きもののうちには燃える炭の火のようなものがあり、たいまつのように、生きものの中を歩き来している。火は輝いて、その火から、いなずまが出ている。

それが神です。火から光が出ました。宇宙の光ではなく、今、永遠の光。

生きものは、いなずまのひらめきのように速く行き来していた。

わたしが生きものを見ていると、生きもののかたわら、地の上に輪があつた。四つの顔と一緒に、一つずつの輪である。

もろもろの輪の形と作りは、光る貴かんらん石のようである。四つのものは同じ形で、その作りは、あたかも、輪の中に輪があるようである。

「ここでのその象徴は何ですか、ブランナム兄弟?それは何ですか?」つまり、これらの守護者、つまりこれらの守護者は神の契約の箱でした…彼らは旅に出ていて、エゼキエルがそれらを見たとき、車輪の上を転がっていました。しかし、ヨハネがそれらを見たとき、彼らはすでに天国で彼らの正しい立ち位置に来ていました。神の契約の箱は地上にあり、車輪の上を転がっていました。彼らがそれをあちこちに持って行ったとき、それは旅行中であることを意味していました、彼らはそれを荒野から神殿に至るまでずっと連れて行きました。しかし、今、それは教会の時代が終わったために受け入れられ、栄光へと受け入れられていました。わかりますか?現在、天国では、すべての御使いとその周りにあるものが静止しています。私たちは彼らの冠を取り顔を伏せて、彼に栄光を与えている間に彼らを見つけました。わかりますか?それは神殿、神の契約の箱を守る者たちでした。

116 さて、神の契約の箱の神の守護者、または憐れみの御座を覚えて置いてください。さて、覚えておいてく

ださい。ヨハネは何人を見ましたか？4。彼は何人見ましたか？彼がみたのは4人また、4つの生きている生き物を見ました。今、見てください、彼らは両方とも同じビジョンを見ていました。

そして、4は地球の数です。それをご存知でしたか？私たちがそれに入る前に何人が知っていますか、4は地球に着く数字ですか？はい！4人のヘブライ人のように…それは地球です…それは地球の数字です、「解放、解放」さて、それを心に留めておいてください、「解放」、それは私がそれをしっかりと見ていくつもりです、ちょっと待ってくださいね、本当に難しいからです。ほら「解放！」さて、燃えている炉の中に3人のヘブライ人の子供達がいまして、しかし4番目の方が来られました、それは解放でした。ラザロは墓に3日間いたが、4日目があると彼は救出(解放)された。4つは神の「救出/解放」の数字なのです。つまりそれは、これらの存在は地球についての何かであつたに違いないことを示していました。

みなさんのお腹がすいていないことを願っています。私はあなたの霊的な食欲が少し、今のあなたの肉体的な食欲より少し超えていることを願っています。わかりますか？よし

117 さて、注目して下さい「彼らには目がありません」(このエゼキエルで)「前と後ろと中に」。それを読んでみましょう。ここを見て下さい。あなたはここで見ます、私は彼らがここで話したと信じています、「獣」、ワシのような4つの顔、そして翼があり、中にはなくいたるところにいっぱい目がありました。ここを見て下さい:

そしてその4つの獣には、それぞれ六つの翼があり

「そして彼らは飛んだ」などのように、「目がなく、中に、後ろにありました。」それは彼らの知性について話していました。彼らはそれが何でどちらであるか、そして何が来るかを知っていました。なぜならちょうど彼らは席にいたので、彼らが人間でなくなるほどまでに近づいたからです。神殿の警備員、または神殿の警備員ではありません(神殿の見守り、14万4千人。)が、これ憐れみの座の見守りであり、御座のガード、その御座、神の隣にある「生きている生き物」です。神の次の事、そこに立っています。彼らの知性は、彼らが何であったか、つまり何が来るかを知っています。彼らは「目が無い」ので、彼らが何を見ることが出来るか、何が来るかを示していました。「内なる目」は今すべてを知っています。そして、それが何であるかを知っていた「後ろの目」。どちらだったか、どちらであるか、どちらが来るべきであるか、教会時代を通して反映されました。イエス・キリストは、昨日も今日も、そしていつまでも変わることがない方であられるのです。」

118 今それらを握りしめなさい。私たちは数分でその物事を黒板を通してしっかり見ていくことにしています。それを見て下さい。さて、ちょっと待ってください。

彼らの知性を明らかにし、それは彼らが知っていたこと、知っていることを示しました。彼らはすべての未来と現在と過去、そしてそれについてすべてを知っていました!

そして彼らの…彼らは休むことのない者達だった。彼らは決して疲れませんでした。彼らは人間で疲れる者達と何の関係もいっさいありませんでした。しかし彼らは休むことなく、歌っていました、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな!聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな!聖い、聖い、聖なる、主なる全能の神!聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな!」すべての時代を通して、終日、一晩中。「聖なるかな!」

119 ちょっとの間だけ前に戻りましょう。戻ってみましょう、私はある聖句を念頭に置いています、イザヤ6章、急いで。見て!イザヤはちょうどまさに全く同じものを見ていました。

主のすべての幻…それが私が言うことです。今日私たちが持っている幻が聖書の幻と一緒にではない場合、それは間違っています。彼らが反映している、または神がいつもあつたこと以外の何かを神に示す何らかの啓示があるなら、それは間違った啓示です。教会全体がその上に建てられています、マタイ17章。

120 では、イザヤ書の第6章を見てみましょう。この若い預言者は良き王の腕に寄りかかっている、彼はあらゆる種類の素敵な服を買っていました。そして彼は預言者であり、彼はすべてで仲良くしていました…しかし、ある日その王が死んだので、彼は一彼は自分のためにシフトしなければなりません。それで彼は祈るために神殿に行きました。彼は王の場所があつた所から出始めたので、それから…古き良き王は良い聖なる人でした。しかし、彼は外に出て、人々がどのように生きているかを見たので、彼は神殿に戻りました。今、聞いてください。

ウジヤ王の死んだ年、わたしは主が高くあげられたみくらに座し、その衣のすそが神殿に満ちているのを見た。

栄光!「彼のみくら」とは何ですか?そこには、「天使、存在」、彼に続く彼のみくらがあります。みくらの後

ろに何が来るのですか、ね？

…彼の衣の裾が神殿を満たしていました。

その上にセラピムが立ち、おのおの六つの翼をもっていた。その二つをもって顔をおおい、二つをもって足をおおい、二つをもって飛びかけり、

互に呼びかわして言った。「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主、その栄光は全地に満つ」。

その呼ばわっている者の声によって敷居の基が震い動き、神殿の中に煙が満ちた。

何という事! ああ、すごい! それは彼らの幻はそれらの男性一人一人と全く同じであることを示しています。「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな!」彼らは休みなく、昼も夜も「主に対して、聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、!」

121 少し前に戻り、これらの人びとを正しく得ているかどうかを確認します。初めてこれらの守護者が言及されたのは創世記です。さて、覚えておいてください、私たちが説教するすべては創世記から黙示録までに来なければなりません。質問したいときはいつでも来て私に尋ねてください。分かりますか? 神は変わらないので、それは聖書の一部ではなく、聖書全体でなければなりません! 彼が何であったかは創世記にあり、彼は今日も同じで、彼は中世期にも変わっていなかったのです。彼はいつも変わることがない方なのです! 分かりますか? さて、創世記では、これらのケルビムが…それが私が彼らを見つけるためにやって来た方法でした。私は彼らが最初に何であったかを知るために戻って行く必要がありました。

122 とりあえず創世記3:24を見てみましょう。創世記、第3章第24節。あなたはそれが好きですか? [会衆は「アーメン!」と言っています。— 編集。] よしさて、22節くらいから始めましょう。私—これが好きです! これは私がここに置いておきたいものですが、少し余分ですが、いつかはかなり良いことをするようになるかもしれません。

主なる神は言われた、「見よ、人はわれわれのひとりのようになり、

123 さて、私の愛情があり、貴重で最愛の姉妹(私はそれをそのようにしましょう)は、私とその忠誠と優雅で貴重な女性らしさの宝石の反映を捨てているとは思わないでください。私はここで女性とはなんであるかを見せようとしています…お願いします! そして、テープのあなたに、このテープを聞いているあなたがた女性、私はあなたを軽しめようとしていません。私は光をもたらすための主の僕であるだけなのです。地上で最も低く、不道徳で、最も不潔なのは、悪いときの女性です。そして、彼の救いに加えて、男性にとって最も貴重な宝石は良い女性です。そして、私はその低く、不道徳で、品位を落としている女性に話しています。そして、私がここにいる間、あなたにここであなたを示すつもりです、なぜ私とその理由をあなたに示す理由と言うのは、…聖書が女性は、説教者、牧師、教師、または教会で他のものではないことを教えているのです。さて、ただこれを聞いてください:

そして主は言われた、「見よ、その男は私たちの一人になった」(今、彼は女性が一つになったとは決して言わなかった、「男は私たちの一人になった」)そして…善と悪を知っている:(女性は知らなかった、彼女は欺かれました、あなたはそれが分かりますか?)

さて、パウロは言いました、「女が教えたり、男の上に立ったりすることを、わたしは許さない。なぜなら、アダムがさきに造られ、それからエバが造られたからである。またアダムは惑わされなかったが、女は惑わされて、あやまちを犯した。」だから彼女は神の一人にはなりません。彼女は違いを知らず、欺かれたのでした。それが分かりますか? もし分かるならば「アーメン」と言ってください、そして私は…[会衆が「アーメン!」と言う。— 編集。]

…主なる神は言われた、「見よ、人はわれわれのひとりのようになり、善悪を知るものとなった。彼は手を伸べ、命の木からも取って食べ、永久に生きるかも知れない」。

そこで主なる神は彼をエデンの園から追い出して、人が造られたその土を耕させられた。

神は人を追い出し、エデンの園の東に、ケルビムと、回る炎のつるぎとを置いて、命の木の道を守らせられた。(4つの獣が分かりますか? 東、北、西、南の4通りの道しか見えない。これらのケルビムは、命の木の道を守るために庭の門で燃えるような剣を持っていました…)

なぜならばもし男が生命の木を手に入れたら、彼は永遠に生きることができます。

124 そして、最初に言及されたこれらのケルビムは、庭の東の門に置かれ、四方に行きました。私はそれを少し違うものにすべきだった。私は神の命令やそのようなことを正当に行うことはできませんが、私は一人は…ただあなたが私が何を意味するかを理解するためにです。エデンの園があります。そして、これはこの門であり、ここを開き、出て行くと、そしてこの門にケルビムがいました。ケルビム!そして、覚えておいてください、それは「ケルビム」ではなく、「ケルビム(複数)」と言いました。ケルビム達は何を守るためにそこに置かれたか?生命の木。彼らが守っていたものはそれでした 命の木の道。その道、道とは誰ですか?[ある兄弟が言います、「イエス」。— 編集。]それはどこから反映されますか?ここは聖なる場所、ここにケルビムがいます。

さて、見て、これをすべて理解してください。これが聖なるものです。聖なる…この至聖所、聖なるものの聖なるもの。ここは聖所です。そしてここが海です。そして、ここにあるのは、ここから、ここ、ここ、ここ、ここ、ここにある、光を表す7つの光のろうそくです。わかりますか?彼らは何を反映していますか?彼らは神の火で命の木への道を守り、それを反映しています。ほら、ここから来ることはできません(長老派の神学校やペンテコステ派の神学校)、光を反映してここから来なければなりません。よし

125 あなたが気づくでしょう、これら -ヨハネがここで見たこれらのケルビムは生命の木を維持することに興味を持っていたに違いないので、彼らは人間に興味があるはずで、または、創世記を読み、再び創世記に戻り、「彼らは命の木を守り、それを守り、命の道を守った」。生き方!その道はどうですか?イエスは言われました、「私はその道である。私が天から神から来たそのパンである。人がこのパンを食べれば、彼は永遠に生きるでしょう。」さて、その生命の木に戻る方法があります。わかりますか?

さて、ここで、私は今見せてこれを確かめたいと思います:それは祭壇です。さて、これはエデンの園の祭壇だったに違いありません。理由をお話します。カインとアベルの両方が崇拜のためにここに来たのを覚えていませんか?つまり、それは神の祭壇がエデンの園に移されてここに置かれたことを示しており、エデンに戻る唯一の方法は祭壇を経由することです。ここで、再び、祭壇を通してエデンに戻ります。そして、彼らはその方法をそこに保ち、それを守り、この祭壇が血で覆われるまでそこに戻ることはできなかったわけなのです。

(神様、人々にはそれがわかりませんか?)ほら、その血潮以外には何もありません!贖罪がなければなりません、そこに憐れみの御座があります。この裁きの祭壇が憐れみの御座にならなければなりません。そしてこの祭壇が血が持ち上げられたとき、その裁きの日に神の怒りの火が再びその木を守るために立つでしょう。エデンへのこの門に入るのには一つだけなのです、それはイエス・キリストの血潮を通してになるのです。それがわかりますか?

126 さて、注目して下さい。ええ、今はカイン…ああ、ここにカインがいます。そして、ここにアベル、アベルです。よしさて、両方の男の子が崇拜するためにこの門に上ります。そうですか?ですから、それは神の祭壇であつたに違いありません。そうですか?そして、この祭壇の前に、彼らは代わりの別の祭壇を建てました。ここには神の真の祭壇があり、それは人の心の中にあります。次に、ここに別の祭壇があります。それは聖所にある至聖所を表していたのです。

ああ!ああ!異言で話すような気分です。ああ、何という、栄光の…その完璧さが分からないですか?気づいてください!ああ、私が言った理由は、自分の英語の方言で自分の感情を表現するのに十分な単語が見つからないためです。ほら、何かが表現しなければならぬ。

127 大統領の外交官であるロウ兄弟と同様に、約4または5人の異なる大統領が、「ああ、ブラナム兄弟、ある晩、私は集会に来ます」と言いました。彼は「私は何をすべきか分かりませんでした」と言いました、「私はそこに立っていました。」そして彼は「ああ」と言いました。「私は生涯主を愛してきました。」彼は言いました、「私はそうでした」(たしか)「聖公会で」彼は言いました、そして「私は主を知っていると思っていました。」彼は言いました、「そして私が見回したある夜、私は何をすべきかが分かりませんでした。」「私は何もせずに入るつもりはありませんが」と言いました。御言葉来るのを聞きました。ああ、それは来始めます。」彼は「私がテントの外を上下に歩き始め、前後に歩き始めました」と言いました、そして「直接にドアにたどり着くのが待ちきれませんでした。そして祭壇の呼び出しがされた時に祭壇に走って行き膝まづき倒れて、「主よ、私は罪人です!」と言いました。そして、「その時、彼は彼の聖霊で私を満たしました。」と言いました。

そして、「私は8つの異なる言語を話すことができます」なぜなら彼は外交官であるからと言いました。分

かりますか?彼は…彼は…大統領の外交官であり…ウッドローウィルソンからずっと。彼は大統領の外交官であり、外交官は誰でもどんな外国語も話すことができます。彼は言いました、「私は実際に世界中で知られているあらゆる書き言語を知っています。」しかし、「私はとても栄光に満たされて、それらのどれも彼を賛美するために使うことができなかつたので、主は私に彼を賛美するために天からの新しいものを与えられました。」と言いました。ああ!おお!そういうことなのです。

128 「この門を守っています。」カインとアベルは崇拜するためにここに上がって来ました。ですから、彼らが守る祭壇だったに違いありません。そうですか、これらのケルビム達ですか?

もう1つ、別の証拠があります。カイン…今聖書を見てください!私はあなたにそれを開いていただきたいのです、しかし…気にしないで、あなたは創世記でそれが分かるのです。よし、見て。カインは出て行き、カインは主のご臨在を園の門から出て行きました。ですから、主のご臨在は祭壇にあったに違いなく、祭壇は門にありました。栄光!ああ!よしそれは彼の祭壇で、神の宿られる場所です。さて、カインはこの場所から、主のご臨在から出て行きました。あなたはそれを書き留めたいですか?創世記第4章16節、もしあなたがそれを書き留めたいなら。さて、今、あなたはそれをすべて持っています、あなたは書き留めましたか?

さて、ここで少しだけ描きたいものが他にあります。ちょっと待ってください。あなたの豆が焦げたり、何もあなたの…さて、気づいて…彼らを焦がさせてください、それは大丈夫です、彼らはとにかく滅びるでしょう。ここで考えてみましょう。これは、これが本当のことなのです。

129 モーセは天に連れて行かれ、モーセは地上から天に連れて行かれ、神の祭壇を見ました。そうですか?ここで私のポイントを証明しようとしています。あなたは私が何をしようとしているのか知っていますよね?よし彼は神の御前に上がりました。そして彼が神の御臨在から降って行ったとき、彼は言った、「モーセ…神はモーセに言われました、「地上にあるすべてのものを天国に倣って作られるようにしてください」。そうですか?よし

さて、彼がそうしたとき、彼が契約の箱を作ったとき、彼はその契約の箱を守るために2つのケルビムを置きました。それが何だか分かりますか?それは神殿でした…それは祭壇、御座の守護者でした。二人のケルビムは、彼を「真鍮からそれらを成形し、彼らの翼をこのように接触させた」と言いました、それはまさに彼が天国で見たものだからです。

それはまさにヨハネが天国で見たものです。天の御座の契約の箱の四方にあるこれらの4人のケルビム。彼らは契約の箱の守護者でした。ケルビム、慈悲の席の守護者。

その聖句を読みたいなら(それに行く時間がありません)、出エジプト記25:10から22を書き留めて下さい。

さて、神がシャカイナグローリーの中にいるとき、彼らは隣れみの御座を守ります。シャカイナグローリーはどこにありましたか?慈悲の御座で。そうですか?彼らはそのシャカイナグローリーを守っています。うーん!ヒュー!皆さん、聞いて下さい!それから、それはすべての欺瞞に満ちた悪党がそこに来てそれを取ることができないことを示しに行きます。あなたはそこにご臨在の中に入る前に準備しなければなりません。

130 類似におけるアロンを見てください。前に…さて、覚えておいてください、彼らの時代の会衆は決してそれに近づくことさえできませんでした。しかし、アロンが入って行ったとき…彼はそれに何回入りましたか?年に一度。彼はどのようにして…?彼は特定の服を着なければならず、特定の手で作られた、独特の種類の服でした。彼はそのような服装をしなければなりませんでした。彼はザクロと鈴を持っていて、歩くたびに「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、主に向けて」がなっていました。彼は血を持って慈悲の御座に近づいてきました。

そして彼はシャロンのバラから作られた特定の香水で香り付けされた特定の油で油を注がなければなりませんでした。そしてイエスがそのシャロンの薔薇でした。そして、注目してください、バラは美しいもので、それには香水があるのです。しかし、香水が出てくる前に、バラを押しつぶす必要があります、次に香水をバラから絞り出します。イエスは、彼の人生の中で、これまでに生きて中で最も美しい人生でした。しかし、彼はそのままではいられなかつたので、彼は彼の教会に油を注がなければならなかつたので(彼の聖さに近づくため)、彼の人生は圧迫されました。そして、彼に同じ聖霊が彼の上に置かれていました、そして彼は彼を昨日も今日もいつまでも変わらない彼とさせるために同じ香水であるシャロンのバラにしました。この至聖所に近づいている人は、同じ聖霊に油を注がれる必要があります。そして彼が歩くと、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、…」(葉巻は彼の口にはありません。)  
「聖なるかな!」(彼の回転襟は着けていない。)  
「聖なるかな、

聖なるかな、聖なるかな」イエス・キリストの聖性に身を包んだ。うーん!なんてすばらしいのでしょうか。ああ!

131 さて、「慈悲の御座」。さて、慈悲の御座は心の中にあります。彼のすべての子供たちの内にある彼の栄光、人間の心にあるシャカイナグローリーなのです。ここに人間の心があります。そうですか?それは慈悲の御座ですか?これらのさまざまなシステムを通じて、それにどのようにしてそこに到達しますか?自己意志を通じて、自己意志。ここに入り、そこから何が出てきますか?シャカイナグローリー。シャカイナグローリーとは何ですか?神のご臨在です。ある男性または女性が歩いているとき、彼はシャカイナグローリーを反映しています。彼は賭博場に行ったり、続けたり、ここに出てみことばを否定したりはしません。人々が何と言おうと、彼は一つのことを心で定められているのです:神。そして、もし彼が本当に神について呼ばれたなら、イエス・キリストはシャカイナグローリーによって彼を通して彼自身を反映し、彼がそこで行ったのと同じことをします。同じ福音を現し、同じ言葉を説教し、同じ言葉が当時と同じ尺度で明らかにされます。まさにそれが本当にペンテコステにあったように、それは再び尺度で図られたのです。ああ、素晴らしい!

132 「慈悲の御座。」エゼキエルとヨハネは両方とも同じものを見ていました。さて、気づいてください、今、私たちはほんの少しで終わりに近づいています。さて、ここで私はあなたがたに何かを理解してもらいたいのです。おどろかそれを見逃さないでください!さて、それらのケルビムが生き物であり、獣ではないことを知っている人はどれくらいいますか?彼らは…より高次でした。

さて、天使は人よりも高次なのでしょうか、それとも低次なのでしょうか?そうです。神の子と天使のどちらが最も偉大なのですか?神の御子!神は、神が何かを懇願する前にそこに立っている天使、またはあなたがたすべての内の一人が嘆願するのを最もよく聞くかでしょう。あなたの方の内の一人!ほら、なぜならあなたは息子と娘だから。彼らは一彼ら(御使い/天使)はしもべです。分かりますか?彼らはしもべであり、あなたは息子と娘です。だから、あなたがどんな権限を持っているか見てください、私たちはそれを使うことを恐れています。

133 さて、ここで気づいてほしいのですが、これは美しいのです。ああ、素晴らしい!ここに戻って、これのいくつかをスキップすれば、これに取り掛かることができます。今あなたの鉛筆を持って下さい、これが私が本当にあなたに描いて欲しかったものなのです。[ブラナム兄弟が黒板に絵を描く一編集。]多分私はそれをもう少し小さくした方がいいでしょう。さて、彼らのイスラエルでの旅は、彼らがキャンプしたとき、今、これをしっかりと見て下さい、彼らはキャンプ(宿営を)をしていました:1、2、3、4。(いいえ、私が間違っていると信じています。)1、2、3; 1、2、3; 1、2、3; 1、2、3; それが彼らが慈悲の御座の周りで宿営した方法です。さて、あなた方は皆、旧約聖書を見て読んだことがあることを知っています。

134 さて、東側、東側、ちょうどここに置いておきますので、間違いなくそれを理解するでしょう。東、東側は常にユダでした。これがその門、ユダ、ユダです。そしてユダと共に…彼らの旗を持った3つの部族の頭でした。彼らの旗、ユダの旗を持つ3つの部族。あなたは覚えています…セシル・デミルの十戒、十戒を見たことがある人は何人いますか?よしまたは、あなたはそれをこの聖句の中で、むしろ聖書の中で読んでいます。東側にユダがいました。よし

西側、この下に(さて、あなたはそれを下に置いて、あなたはそれを正しく読んでいます...それは出エジプト記などに出てきます。)エフライム、E-p-hでした。そして彼には彼らの旗を持った3つの部族がありました。よし、エフライム。

さて、そして南側には3つの部族と彼らの旗を持ったルーベン、R-u-bがいました。

そして北側にはダン、3部族共にダン、3部族と彼らの旗がありました。よし

135 さて、それが彼らが宿営したやり方です。さて、覚えておいてください、今、その聖句を読んで、今これを正確に理解しましょう。7節から始めましょう。

第一の獣はししのようにあり、第二の獣は雄牛のようにあり、第三の獣は人のような顔をしており、第四の獣は飛ぶわしのようにあった。

この四つの獣には、それぞれ六つの翼があり、その翼のまわりも内側も目で満ちていた。そして、昼も夜も、絶え間なくこう叫びつづけていた、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、全能者にして主なる神。昔いまし、今いまし、やがてきたるべき者」。

これらの獣が、御座にいまし、かつ、世々限りなく生きておられるかたに、栄光とほまれとを

帰し、また、感謝をささげている時、

二十四人の長老は、御座にいますかたのみまえにひれ伏し、世々限りなく生きておられるかたを拝み、彼らの冠を御座のまえに、投げ出して言った、

「われらの主なる神よ、あなたこそは、栄光とほまれと力とを受けるにふさわしいかた。あなたは万物を造られました。御旨によって、万物は存在し、また造られたのであります」。

136 さて、今、見て下さい。東側、東側で、彼はどんな顔を見ましたか？もし気が付いているならば、それはライオン、li-o-nそれがバナーでした。それがユダの基本的な旗でした。なぜならば彼は…イエス様は…ユダ族の事実！そして彼はユダ族の獅子(ライオン)なのです。

さて、十二宮を見たことのある人は何人いますか？あなた方の多くはそれが何であるかを知っています：星です。ね？それが神の最初の聖書でした。さて、それは十二宮の最初の数字、最初の姿は何から始まりますか？処女です！そうですか？そして、最後のものは何ですか？レオ、ライオン。(獅子)キリストの最初の再臨と再臨、そこからすべてを通して。彼らは交差したかにを手に入れます…あるいは交差した時代はそれが魚を交差させたところまでです、それはカニの時代であり、私たちはそれを通して生きています。

137 そして、ピラミッドの中でについて注目して下さい、彼がそれを建てたとき、エノクの時代に、すべての石がそこにありました。彼らは正確に物事を測定し、戦争や物事を伝えることができました。冠石以外はすべて完成しています。なぜ？ドル札に注目していますか？それを取り出して見てください、冠石はありません。なんで？それは決して冠をされていませんでした。キリストは拒絶された隅の冠石であり、彼は拒絶された冠石でした。彼はまもなく戻ってきます。その教会がルター派時代にそこまでさかのぼり、底の方がずっと広いのを見て下さい。それから、少数派、もう少し少数派、少しずつ増えていきます。それがペンテコステの時代を去った後、すべての石が合わさり、そこに冠をかぶせるとぴったり合います、昨日も今日もそしていつまでも変わる事のないイエスを齎す教会。できる限り完璧に！

さて、彼はユダ族のライオン(獅子)でした。

138 さて、聖書を読んだことのある人なら誰でも、ダンの数字が何であるか、あるいはダンが何であるかを知っています…ああ、つまり、ダンは何でしたか？彼は、彼はワシでした。そうなのです。彼は驚でした。誰かが聖書を読んでいますね。彼は驚でした。

さて、ルベン是人でした。彼は最初の人で、群れの中で最も弱い人でした。ヤコブは創世記49章でそう言っていないでしたか？「ルベンよ、あなたはわが長子、わが勢い、わが力のはじめ、威光のすぐれた者、権力のすぐれた者。しかし、沸き立つ水のようなだから、もはや、すぐれた者ではあり得ない。あなたは父の床に上って汚した。ああ、あなたはわが寝床に上った。」ほら、それは人間の不道徳なのです。わかりますか？動物には不道徳はありません、ライオン(獅子)、これらのものにはそれがありません。しかし、人にはあります、となりの男の妻と一緒に逃げたりもします。ちょうど…まったく同じことで、すべてが終わっていました。

さて、これは、ここで、ダンが驚でした。そして、これ、ルベンは人の顔でした。そしてエフライムは雄牛です。さて、あなたはそこでの絵がわかりましたか？エフライム…彼らが宿営した方法は聖書にあります。

139 さて、気づくと思いますが、ダンは3つの部族の頭、ユダは3つの部族の頭、ルベンは3つの部族の頭、エフライムは3つの部族の頭なのです。3×4は12、イスラエルの十二部族です。それぞれに旗があります。そしてユダの旗はライオン(獅子)でした。ルベンの旗は人の顔。エフライムの旗は牡牛。ダンの旗は驚でした。

さて、ここでヨハネが言ったことを振り返って、「そして、一つは顔があった…」ここを読んでみましょう。天国にあった物と同じでないかどうかを確認してください。

…第一の獣はししのようであり(ユダ)、第二の獣は子牛のようであり、(それは若い雄牛) 第三の獣は人のような顔をしており、第四の獣は飛ぶわしのようであった。

まさにイスラエルの部族が周りに宿営して、守っているのです。彼らは契約の箱への権利の地上での守護者なのです。ああ、ハレルヤ！それがわかりませんか？

140 ほら！慈悲、m-e-r-c-y s-e-a-t、「慈悲の御座」。それらの部族を渡らなければ、何もその周りに来ることはできませんでした。何を超えなければ？獅子；その人を横切る、人の知性；そして、雄牛として働く馬を渡

る。または鷲を渡る、その迅速さ。分かりますか?天国、地球、その間、そしてその周り。ほら、彼らは守護者(番人)でした。そしてその上に火の柱がありました。兄弟よ、近づかなければ慈悲の御座には何も触れられませんでした…

そしてそれに近づくことができる唯一のものはその血潮を通してでした。アロンは年に一度、血を持ってそこに行きました。今あなたはそれが分かりますか?さて、見てください。旧約聖書の慈悲の御座である慈悲の御座を守る3つの部族のそれぞれの頭。さて、皆さんはそれを理解しましたか?さて、ここに真新しいものがあります、兄弟。これを聞いて、それから行きます。さて、覚えて置いてください。それは旧約聖書の守護者でした。もしそれが正しいと知っているならば、聖書で何人がそれを読んだことがありますか?ほら、それは旧約聖書での守護者です。

141 今、私たちは別の時代に生きています。栄光!ああ、私はこの時代が大好きです!ね?さて、神は今日守られている慈悲の座を持っています。あなたはそれを信じていますか?慈悲の御座はどこにありますか?人の心の中で。それは人の心のどこに入りましたか?聖霊(神)が人間の心に入ったペンテコステの日に。そうですか?さて、これをここに印を付けて、そうしたければ描く準備をしましょう。ペンテコステ、P-e-n-t、ペンテコステを入れます。これは憐れみの御座、聖霊です。ここに入れて…私はあなたに何を教えます、それをより適切にします、ここに「鳩」を入れましょう。それは…鳥ですね。いいでしょう、慈悲の御座を守っています、神は今日、慈悲の席を守ってくれていますか?さて…さて、それが描きだされてどれほど美しいかを見てください。

142 私は先日座っていてこれを見ました、そして、私は跳び上がって、あちこち走り回って椅子の周りをこう言いながら走り回りました、「栄光!栄光!栄光!栄光!栄光!」ぐるぐる回って。チャーリー、時々、私は森の中で起きるよりも悪い行動をするでしょう。ネリー姉妹、私がそのように振る舞うなら、あなたは私をあなたの家からすぐに追い出すでしょう。えっ?ああ、私はただ素晴らしい時間を過ごしました。さて、それが何であったか、主が何をして下さったかを見てください。

さて、ペンテコステ、ペンテコステの後に、(なに?)書という本を書きました。聖霊の行為、A-c-t-s。使徒行伝そうですか?使徒行伝は何から始まりますか、救いに入るための最初の事は何ですか?使徒行伝2:38。これが最後の問題です。そうですか?「彼らはみな聖霊に満たされ、違う言語で話し始めました。そしてペテロは立ち上がって彼らに説教をしました。彼らは言いました、「私たちに何ができるのか?」どのようにそれを始めるのですか?」彼は言いました、使徒行伝2:38、「悔い改めなさい。そして、あなたがたひとりびとりが罪のゆるしを得るために、イエス・キリストの名によって、バプテスマを受けなさい。」

143 さて、覚えておいてください、神はそのための守護者を何人か得ています。—その慈悲の御座のために。彼らが守る慈悲の御座とは何ですか?よしM-a-th、マタイ。東側に ルカ、ルカ。マルコ;とヨハネ。彼らの4つの福音書はすべて、来るべき使徒行伝を立証しているのです、彼らはあなたがそれを見たいどこにでもそれを守ります。

1つだけ取りましょう。時間はありません。私はここに20以上の節を書き出しました、が救いのためのこの主題について1つだけ取り上げましょう。祈る時間はありますか?いいえ、それは1時ですので、皆さんが病人のために祈りたいと思わない限り、私たちはそれを持っていないでしょう。さて、私は…時間がたっぷりありました。分かりますか?[ある兄弟が言います、「一日取ってください」—編集。]分かりました。

144 さて、これに注目してください!マタイ、マルコ、ルカそしてヨハネ、それは何ですか?地球の数字、福音の数字、4。よし、注目。

さて、マタイ28:19。28、さて、それはあなたが三位一体の兄弟たちが行くところです、28:19。よしこの章の最後の部分で、マタイは「それゆえに、あなたがたは行って、すべての国民を弟子として、父と子と聖霊との名によって、彼らにバプテスマを施し、」と言いました。しかし、ここでペンテコステに訪れ、ペテロは「悔い改め、イエスの御名によってバプテスマを受ける」と言いました。

何か問題があります。「マタイ、あなたはあの東の門番ですか?」

門はどうですか?門とは何ですか?イエス。イエスは言われました、「狭き門」。そうですか?スベルは…それはどうつづりますか。s-t-r-a-i-t 又は s-t-r-a-i-g-h-t?S-t-r-a-i-tは「水」、「水は門である」ことを意味します。どのようにして入るのですか?「悔い改めなさい。そして、あなたがたひとりびとりが罪のゆるしを得るために、イエス・キリストの名によって、バプテスマを受けなさい。」と門が開けるのです。アイ!ヒュー!

「ああ、しかし、ブラナム兄弟、あなたはマタイ28:19をそこに書き出しています。」まさにその通りです。「しかし、マタイはそれを守っていますか？」

「確かに、私は完全な番人です。」

145 さて、マタイ1:18を理解して、それが何を言っているのか、それが守っているかどうか、これを守っているかどうかを見てください。マタイ1:18がマタイ1…28と使徒2:38を守っているかどうかを確認してください。それがそれを守っているかどうか見てください！

さて、イエス・キリストの誕生はこの賢明な方でした:…

彼らは「父なる神、御子なる神、聖霊なる神」と言おうとしています。

…イエス・キリストの誕生の次第はこうであった。母マリヤはヨセフと婚約していたが、まだ一緒にならない前に、聖霊によって身重になった。

どれですか？それはそれら両方を一つにしました！

そして、これは…すべて…完了しました、そして…そして見よ、…

夫ヨセフは正しい人であったので、彼女のことが公けになることを好まず、ひそかに離縁しようと決心した。

彼がこのことを思いめぐらしていたとき、主の使が夢に現れて言った、「ダビデの子ヨセフよ、心配しないでマリヤを妻として迎えるがよい。その胎内に宿っているものは聖霊によるのである。(ほら?)

彼女は男の子を産むであろう。その名をイエスと名づけなさい。

すべてこれらのことが起ったのは、主が預言者によって言われたことの成就するためである。すなわち、…

「見よ、おとめがみごもって男の子を産むであろう。(イザヤ9:6)その名はインマヌエルと呼ばれるであろう」。…[会衆は「インマヌエル」と言います。— 編集。]

彼はそれを守っていますか？「父、息子、聖霊」、父、息子、聖霊、これだけです。肩書が一つの名前になります。だから、守護者(番人)はそれをバックアップするためにすぐそこに立っています。わかりますか？ああ、素晴らしい！さて、何人がそれを知っていますか？ほら！彼は守護者(番人)です。

146 さて、それでは…救いのために他にもたくさん持っています。しかし、ここで1分以内にプレイヤーラインを用意する場合、約10分間、ここで1分だけ他のことを試してみましよう。それでは、今、いくつか聖句を見てください。どこにこれを書いたの？ここにあります。よし

さて、ここでマタイが神の癒しのために守ってくれるかどうか見てみましょう。鉛筆や物を手に入れました、これを書き留めていますか？よしマタイが分裂するかどうかを見てください…それを守ります。マタイ10:1を見てみましょう。

ヨハネを見てみましょう。ヨハネが1つか2つ、2つ、または1つまたは2つ、ヨハネ14:12、15:7のどちらかを見てみましょう。

彼らが神の御座の周りの神の癒しを守っているかどうか見てください！マルコ16章、マルコ11:21と22。

ルカ10:1から12、ルカ11:29から31。彼らを何人が走らせて、彼らが守っているかどうか、彼らがイエスの御名のバプテスマの門を守るのと同じように、神の癒しの権利を守っているかどうかを見てみましょう。私たちはそれらのそれぞれを通してそれをとることができます。その通りです。

147 さて、戻ってマタイ10:1を見てみましょう。ただ今、引き返してください。そうしたら、御心ならば、閉めるまで、あと5分か最大で10分程度です。では、マタイ10章を見てみましょう。マタイが使徒行伝を守っているかどうかを確認してください。

神は御言葉を守らないと思いませんか?その雄牛、獅子(ライオン)、人、鷲が今、地球上のそれらの門にまだ設置されていないかどうかを確認してください。これが福音書、4つの福音書です。分かりますか?そして、あなたが気づいたのは、彼らが行ったすべての方法で彼らがまっすぐに進んだことです。彼らはお互いに矛盾することはありません、彼らはお互いにとどまります。分かりますか?一つは人の抜け目のない道のりとなる。もう一つは鷲の速さで行く。もう一つは牧師です…伝道者のように飛ぶための人の伝道者ね。もう一つは牧師です。もう一方はしっかりしています。もうひとつは抜け目がありません。見てください、すべての側を守って、神はこの聖霊の福音を守っています!信じて、兄弟!よし

148 さて、マタイ10:1を取り上げましょう。

そこで、イエスは十二弟子を呼び寄せて、汚れた霊を追い出し、あらゆる病気、あらゆるわずらいをいやす権威をお授けになった。(うーん!)

彼らは上の部屋に集まり、  
すべて彼の名で祈っています、  
聖霊によってバプテスマを受け、  
そして礼拝のための力がやって来ました。  
彼がその時代に彼らのためにしたこと  
彼はあなたのために同じことをします、  
私が彼らの一人であると言えることがうれしいです。

ああ、今すぐ赤ちゃんをなだめてください。ただ聞いて、よく聞いてください:

…そして彼らに汚れた霊をおいだす権威を与えました…

多くの牧師は、汚れた霊を彼の教会にそのまま留まらせています。女性の服装、行動、カードパーティー、バンコゲーム、ダンス、スープの夕食、すべて…ああ、憐れみを!

汚れた霊を追い出し、あらゆる病気、あらゆるわずらいをいやす権威をお授けになった。

あの守護者(番人)が門に座っているのが分かりますか?書かれた使徒行伝を支持する福音の守護者!

149 さて、最近、偉大な先生の話の話を聞きました、「一人の…偉大な人、立派な人、彼に会い、握手をしました、立派な兄弟」。彼は、「しかし使徒行伝は教会のための枠組みにすぎなかった」と言いました。ああ!言い換えれば、彼はここにその仕事の枠組みを持っていましたね。使徒の活動が中に入ったとき、これらの福音書はそれをまとめて保護する枠組みです。人間の心がどのようになんでもできるかを見てください。それが彼のためでなければ、私も同じことを考えていました。分かりますか?

枠組み、ペンテコステは福音の枠組みではありませんでした。四つの福音書はペンテコステを支えるための枠組みなのです!彼らがこの枠組みを立てた後、ペンテコステが存在するようになります。そうですか?最初に書かれたのは、使徒行伝ですか、それとも使徒達でしたか?使徒たち。イエスが御仕事をしながら歩き、何が起こるかを予測しました、そしてマタイ、マルコ、ルカ、そしてヨハネ、彼ら4人の守護者(番人達)が来て、全て書かれていたものが起こるのを見て、それがどのように起こるか、起こることになっていた事がどのように起こるかをただ伝えていたのです。それから彼らはすぐにそれを囲みました、そしてほらそれはここにも来ているのです!アーメン!マタイ、マルコ、ルカ、そしてヨハネは、本堂神殿である御座であるペンテコステの祝福を守るための枠組み、つまり守護者(番人)なのです。

150 ペンテコステ派の宗派ではなく、兄弟、姉妹、彼らは他のどの教会よりもはるかに遠く、すべての外に戻って垂直に戻っています。彼らはルター派よりも遠くにいます。ルター派は彼らがしたよりも少し良い状態を保ちました、そしてそうなのです、そしてそれにより近いのです。まさにそうなのです、ジーン、なぜなら、今、私はイエスがルーテル教会の外で入ろうとしているのは見なかったのですが…していたのです、なぜならば、彼は最初からその中にいなかったからだだと思います。しかし、彼は—彼はペンテコステ派の教会にいて、追放されました。そうなのです。

さて、マタイ10:1。

151 さて、ここでヨハネ14:12に行き、ヨハネがペンテコステの貴重なものを守り、守ってくれているかどうかを見てみましょう。ヨハネの第14章の第12節で、イエスは話しました:

よくよくあなたがたに言うておく。わたしを信じる者は、またわたしのしているわざをするであらう。そればかりか、もっと大きいわざをするであらう。わたしが父のみもとに行くからである。

ああ、兄弟、鷲がそこに座っていたあの門の場所で、それが伝道的な奉仕だからです、ほらね、飛ぶ鷲のように飛んでいるのです。迅速さ、そこにある予言的な土地に垂直に行くのです、ほらね、物事を予見し、そしてそれがあったこと、そしてこれから来ることを告げることができます。分かりますか？そこに座ってそれを守って言った、「私のする業！」その鷲を見てくださいね。

ここにはライオン(獅子)がいます、しもべです。イエスは彼らに力(権威)を与えました。そして彼はそれを守り、使徒行伝2:38を守ります。彼は彼女をすぐそこで支援します、そのライオン(獅子)。

ここに、この鷲がこの福音の迅速さをもってこう言います。「私がしたこれらの業をあなた方もするであらう。それ以上の事をするであらう」それと共に世界中を飛び回ろう！仲間の頭を抜いて注がれた鳩のように、血が地面に振りかけられ、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、主に」と叫び、ライ病患者を清めました。ええ。

152 さて、そこでもう一つの節を得ました、ヨハネ15:7です。さて、15章7節を開きましょう。

あなたがたがわたしにつながっており、わたしの言葉(神学校の言葉ではありません)があなただけにとどまっているならば、なんでも望むものを求めるがよい。そうすれば、与えられるであらう。

そうですか？そして、その福音がここを守っていました。このペンテコステの祝福はヨハネと彼の福音によって守られています。それは彼の福音であるマタイによって守られています。

153 さて、次の福音書、マルコ、16章に行きましょう。マルコがこのペンテコステの祝福を守ったかどうか見てみましょう。マルコ、第16章。さて、復活について話した後、ここから始めましょう。それでは、マルコ16章14節について説明しましょう。

その後、イエスは十一弟子が食卓についているところに現れ、彼らの不信仰と、心のかたくなことをお責めになった。彼らは、よみがえられたイエスを見た人々の言うことを、信じなかったからである。

彼らはメッセージを伝えようとしている人達を信じていませんでした。ほら、それはちょうど今の時代と同じです。聖霊の証人となる人々。人々は言いました、「ナンセンス、彼らはホーリーローラーの集まりです。」そして彼は彼らの心の固さ、見て、そして彼らの不信仰のために彼らを非難した。それは彼の復活の中で彼を知っていました。

そして彼らに言われた、「全世界に出て行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えよ。

154 何ですか？…これを宣べ伝えるために…福音は一つだけです。4人の守護者(番人)。「この福音をすべてのつくられたものに宣べ伝えなさい！」さて、彼は4人の守護者(番人)(マタイ、マルコ、ルカ、ヨハネ)を両方の側に受け入れていることを覚えておいてください。ね「すべての創られたものに福音を宣べ伝えなさい！」

信じてバプテスマを受ける者は救われる。しかし、不信仰の者は罪に定められる。(ほら、ここでこのバプテスマに入らなければならないのです。)

信じてバプテスマを受ける人は救われます。…信じない者はのろわれます。(ああ、兄弟、信じてください！)

そして…(接続、残りの文を結びつけるために。)…そしてこれらの印は信じるもの達に従うであらう。…

155 さて、さて、見てみましょう、メソジストは何と言っていますか？「あなたが叫ぶことができるならば、良き生活をしなさい。」バプテスト派は、「ただ信仰を持ち、バプテスマを受けなさい」と言います。聖公会は、「聖公会信者としてそのように立ち、詠唱が終わった時にはお辞儀をしなさい」と言います。カトリックは言い

まず、「めでたしマリア」と言います。」ペンテコステ派は言います、「私たちの宗派に加わってください。「父、子、聖霊」の名によってバプテスマを受けてください。」そういうことなんです。分かりますか？

…これらのしるしは信じる彼らに従うであろう。私の名前によって…(うーん、それについては「父、息子、聖霊」ではない。)…私の名前では彼らは悪魔を追い出し、彼らは新しい異言を話します。

へびをつかむであろう。また、毒を飲んでも、決して害を受けない。病人に手をおけば、いやされる」。(アーメン!ああ、兄弟!)

156 さて、11節に戻ります、そしてその時、ちょうど終わりにする準備をするところになります。マタイ11章、そして私は20節と21節を得ました、イエスは語られました。これらすべてはイエスの話です、今、彼らの一人ではなく、イエスご自身が話されていることです、皆さん。

翌日、彼らがベタニヤから出かけてきたとき、イエスは空腹をおぼえられた

そしてイチジクの木を見て…

それは彼が木を呪った時です(それはマタイ21章です)。私は…:12を手に入れました、ご容赦ください。マルコ11:21と22:

そこで、ペテロは思い出してイエスに言った、「先生、ごらん下さい。あなたがのろわれたいちじくが、枯れています。

そしてイエスは答えて言われた、「神を信じなさい」。(ほら?)

よく聞いておくがよい。(その時それは内側言いました)だれでもこの山に、動き出して、海の中にはいれと言ひ、その言ったことは必ず成ると、心に疑わないで信じるなら、そのとおりに成るであろう。

何と、その南の門は牡牛に守られています。北門はライオン(獅子)に守られています、北門…東門の事でした。そして、北門は空飛ぶ鷲、伝道者ヨハネによって守られています。それから、この側は医者、ルカ、人。

157 さて、ルカの言葉を見てみましょう。ルカの、最初の章を見ましょう…私たちはルカを10:1から12で受け取ったと思います。それが任務です。あなた方は皆それが何であるかを知っていますが、…ルカ、第10章、1節から12節。わかりました、先に進んですべてを読むことはできますが、それを行う時間はありません。「あなたの道を行きなさい…」3節から始めます。

さあ、行きなさい。わたしがあなたがたをつかわすのは、小羊をおおかみの中に送るようなものである。

財布も袋もくつも持って行くな。

ほら「宗派の名前で行ってはいけません。私があなたがたを送るようにしてあなたは行きます。分かりますか?このリバイバルのために10万ドルを手に入れられるという確信を持ってはいけません。そうでなければ、行かないでください。ほらねキャンペーンを設定してください。」彼は「私があなたを送るところに行きなさい」と言われました。ほら

財布も袋もくつも持って行くな。だれにも道であいさつするな。

「立ち寄って、「私は戻って、これらがどのように機能しているか、これらがどのように機能しているかを確認します。」と言ってはいけません。私があなたを送るところにまっすぐに行きます。他の誰にも注意を払いません。」

どこかの家にはいったら、まず『平安がこの家にあるように』と言いなさい。

もし平安の子がそこにおれば、あなたがたの祈る平安はその人の上にとどまるであろう。もしそうでなかったら、それはあなたがたの上に帰って来るであろう。

それで、その同じ家に留まっていて、家の人が出してくれるものを飲み食いしなさい。(さ

て、これらの肉は食べるなどなどはどうなるのでしょうか、なんてこったい、ほらね?)働き人がその報いを得るのは当然である。家から家へと渡り歩くな。

今日はジョーンズ家と一緒に夕食に行き、次の夫婦は次の日で、次の夫婦を次の日に。「あなたはここにただ留まるのです!」

それが私が集会に行くときにすることです。だから私がホテルに留まり、そこに留まります、それがまさに私が平和を見つける場所です。分かりますか?家から家へと行かないでください!

どの町へはいつでも、人々があなたがたを迎えてくれるなら、前に出されるものを食べなさい。

そして、その町にいる病人をいやしてやり、『神の国はあなたがたに近づいた』と言いなさい。

158 しかし、さて、次の節を読んでみましょう。

しかし、どの町へはいつでも、人々があなたがたを迎えない場合には、大通りに出て行って言いなさい、

『わたしたちの足についているこの町のちりも、ぬぐい捨てて行く。しかし、神の国が近づいたことは、承知しているがよい』。

あなたがたに言うておく。その日には、この町よりもソドムの方が耐えやすいであろう。

ああ、兄弟、その祝福された保証で!彼らが分からない場合は、あなたを受け取り、先に進んでください、ただ言うのです、「まあ、あなたが私を望まないのなら、私はほこり私の靴からたたいて落とし、すぐに行きます。」言い換えれば、「私は何も取らなかった。私が何かを食べたら、私はあなたにそれを支払います、そして続けましょう。」彼は言いました、「よくよく…」そして、彼らが行って受け取られなかったそれらの都市のすべてが、今日、それらのすべてが沈んでしまっています。そして、すべての都市—彼らを受け入れた都市は、今日も立っています。そういうことなのです。

159 さて、もう1つ、そして閉じます。見てみましょう。10:11:29から31まで、ルカ書の11:29から31までです。ああ、私はこれが大好きです!

さて群衆が群がり集まったので、

ええと、私は…それはルカ、ルカ11:29ですか。はい、これがそれだと思います。うん:

さて群衆が群がり集まったので、イエスは語り出された、「この時代は邪悪な時代である。それはしるしを求めるが、預言者ヨナのしるしのほかに、なんのしるしも与えられないであろう。…

というのは、ニネベの人々に対してヨナがしるしとなったように、人の子もこの時代に対してしるしとなるであろう。

南の女王が、今の時代の人々と共にさばきの場に立って、彼らを罪に定めるであろう。なぜなら、彼女はソロモンの知恵を聞くために、地の果からはるばるきたからである。しかし見よ、ソロモンにまさる者がここにいる。

ニネベの人々が、今の時代の人々と共にさばきの場に立って、彼らを罪に定めるであろう。なぜなら、ニネベの人々はヨナの宣教によって悔い改めたからである。しかし見よ、ヨナにまさる者がここにいる。

160 私は今何を言っているのですか?終わりに、私はその残りを残しておかなければならないでしょう。しかし、締めくくりに、私はあなたをそんなに長く居続けさせたのでこれを言いたいのです。彼はここで何と言っていますか?「邪悪で不義な時代はがやって来る、姦淫の時代」(今覚えておいてください!)「しるしを求めます。そしてこれは邪悪で不義な時代なのです。」そして彼は、「その世代はしるしを受け取るでしょう」と言われました。それがヨナのしるしである聖書の残りの部分とどのように並んでいるかを見てください。「ヨナは三日三夜クジラの腹にいました。ですから、人の子は地球の腹の中に三日三晩いなければなりません。」

それは何でしょうか？復活のしるし。分かりますか？復活のしるしは邪悪で不義な時代に行われることになっていて、それは使徒行伝で行われました。イエスは死からよみがえり、ペテロ、ヤコブ、ヨハネ、そして使徒たちに来られました、そして彼らはこの使徒行伝を行いました(それは使徒たちの動きではありませんでした)、それは聖霊が使徒たちの中で働かれる働きでした。

161 今日のある人ではありません。働きをするのは、人または人々を介して働く聖霊なのです。それは人ではありません。人はただの器ですね、しかし聖霊はその器にある油なのです。分かりますか？

そして、彼らがしたことを見て、彼らがイエスにしたしるしを見てください。彼らはそれらに注意を払わなければなりません。なぜなら…彼らは一彼らは無知で、無学な、ペテロとヨハネでした。しかし、彼らはそれらに注意を払わなければなりません、彼らはイエスと共にいたからです彼らは彼がしたことをしました。ですから、聖書のすべての本、4つの本、4つの福音書は、ペンテコステの祝福をすべての聖句で守り、彼らが言ったことを正確に裏付けているのです。そして今、使徒達の使徒行伝は、イエス・キリストが昨日も今日も、そしていつまでも変わることがない方である事を、4つの福音書によって今日立証しています。あなたは彼を愛していますか？

彼らはその上の部屋に集まりました、  
全員が彼の名で祈っています、  
聖霊によってバプテスマを受け、  
そして奉仕の力がやって来ました。  
彼がその日に彼らのためにしたこと  
彼はあなたのために同じことをするでしょう、  
私は彼らの一人であると言えることがすごく嬉しいです。

162 歌いましょう：

彼らは上の部屋に集まりました、  
皆が彼の名で祈っています、  
聖霊によってバプテスマを受け、  
そして奉仕の力がやって来ました。(それが今日必要なものです。)  
彼がその日に彼らのためにしたこと  
彼はあなたのために同じことをするでしょう、  
彼らの一人であると言えてとても嬉しい。  
これらの人々は、そうであることを学ばないかもしれませんが、(ペテロ、ヤコブそしてヨハネの様でなく…)。

あるいは、世俗的な名声を誇っています、  
彼ら全員が彼らのペンテコステをうけとったのです。  
イエスの御名によってバプテスマを受けました。  
そして今、遠く離れていても、今も告げています。  
彼の力は今も変わっていません(ちょうどその時と同じなのです。)  
私は彼らの一人だと言えることがすごく嬉しい。  
私は彼らの一人です、私は彼らの一人です、  
私は彼らの一人だと言えることがすごく嬉しい。  
彼らの一人、私は彼らの一人、  
ああ、私は彼らの一人であると言えることがすごく嬉しい。  
ああ、兄弟よ、この祝福を求めに来て下さい。  
それはあなたの心を罪から清めるでしょう、  
それは喜びの鐘が鳴り始めるでしょう  
そして、あなたの魂を燃えさせ続けるでしょう。  
ああ、それは今私の心の中で燃えています、  
ああ、彼の名に栄光を、  
彼らの一人だと言えることがすごく嬉しい。  
彼らの一人、彼らの一人、  
彼らの一人であると言えるのは嬉しいです。ハレルヤ!  
彼らの一人、私は彼らの一人です、  
彼らの一人だと言えることがすごく嬉しい。

163 [テープ上の空白のスポットー 編集。]それは彼らの多くの人々を欺いています。…多くの人々はここの

教会に行く通りにいて、教会に属しています。彼らはエバが初めにされたのと同様に欺かれています。彼らは違いを知りません。

ああ、命の木に来てください!さて、ケルビムの代わりに…さて、言いたい事があります。彼らはこの御座を守っているケルビムの代わりに、人々を追いかけて、御座で彼らを守り、門を通して、再び生命の樹に戻ろうとして、ここにいるのだ。イエスは言われました、「私は天国の神から来る生命のパンです。私の肉を食べ、私の血を飲む彼には永遠の命があり、私は終わりの時に彼を引き上げて連れて行きます」そうなのです。ああ、とても嬉しいです!

164 何人がその部屋に居て病気ですか?手を見てみましょう、手を挙げてください。よし何人が…それは…私は理解していましたかビリー?彼はどこにいますか?彼はプレイヤーカードを配りましたか?あなたは…?[テープ上の空白のスポットー 編集。]大丈夫、誰が持って…[テープ上の空白部分。]

さて、あなた方全員が、こちらの方向を見てください。さて、それはちょうどここで栄光の下に来るときのようです、ほら。わかりますか?ね?それは来るのです…ここを包む光です。あなたはここで動いていますねさて、見てください、それはただの反射です。そうなのです。ほらね。それは光ではありません。ここに光がぶら下がっています。ほらこの女性の所に見て下さい。私はたまたまそれを捕まえただけで、誰かをおおっていたと思いました。

165 さて、あなたは1つを見えています、そして私は2つを見えています。それらの1つは自然であり、他の1つは超自然です。この線に沿って、その光の方を見ている人がこの外に座っています。それは彼に来たのでした。彼はインディアナ州セイモア出身で、脳卒中を起こしていました。信じるなら、神様はその脳卒中を癒してくださいます。アーメン!今信じて!

心から信じますか?それなら、天と地の創造主である主なる神が私にあなたにそれが神であることを証明するために何かをさせてくれるなら、あなたは心から信じますか?あなた—あなたの状態は、更年期障害によって引き起こされる神経状態です。あなたは神があなたを癒してくれると信じていますか?あなたもここから来たものではありません。

166 [テープ上の空白のスポットー 編集。]…あなたの問題は何ですか?そして、そうすることによって、彼があなたを元気にするのでしょうか?[テープの空白部分。]…あなたを元気にすることができます。元気になるのはあなたではなくて、あなたの息子です。ね?彼はバージニア州にいます。神の助けを借りて、私が彼の何が悪いのかをあなたが言うことができると信じますか?彼は潰瘍を持っています。そうです。そして、彼には別の問題があります、彼は救われていません。そして、あなたは彼のために祈っています。さて、ベイカー夫人、あなたはサマセットに戻り、心からイエス・キリストが彼を元気にくださると信じて下さい。[テープ上の空白のスポット。]…?…あなたを元気にします、あなたは彼をあなたの癒し主として受け入れますか?できれば…[テープ上の空白のスポット。]…癒し主。パウロは一度言いました…[テープ上の空白部分。]

この日までここまで熱心に耳を傾けていたこの聴衆の人びと、主よ、今、主なる神様、私はあなたの慈悲と善が彼らの上に置かますようにと祈ります。

サタン、イエス・キリストの御名によってお前に挑戦する、これらの人々から出ていけ!!彼らは福音を聞くためにとどまっているのです。お前は彼らをもはや持ち続けることなど出来ない。これらの人々を縛っている悪魔の力よ立ち去れ!



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランハム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7